

カントリーリスクの問題点

田 辺 義 喜

- ・〈目 次〉
- I 序 文
 - II 問題の所在
 - III カントリーリスクとは何か
 - IV カントリーリスク評価
 - V むすび

I 序 文

最近の国際金融上にみられるきわだった現象の一つに、カントリーリスク (Country Risk) の問題がある。現に、その対応策は差し迫った状況におかれている。しかしながら一般的にはリスク回避と救済という目的ばかりが先行して、理論的整理においては立遅れがみられる。カントリーリスクの様々な要因は、国内での投資と同様に、海外を相手にする投融資も、商業リスク (コマーシャル・リスク、事業リスク、プロジェクト・リスク) つまり、その貸出先企業は元利を償還してくれるか、直接投資相手先の事業活動の配当・元本は安全で、投資元に送金されるかがまず問題となる。ところがたとえ相手方の営業面はうまくいっていても、その背後にある独立の主権 (Sovereignty) をもった当該外国自体の政体や政権が変わる、戦争や内乱が生ずる、事業が国有化される、為替管理の結果、元利金・投資元本や配当が送金禁止になる、事業に重大な影響のある政策が変わる、などという事態が起きると、貸付けた金が返済してもらえない、投資自体がダメになるというリスクが、商業リスクとは別個に現われてくる。これがカントリーリスク⁽¹⁾なのである。

本稿は、その問題の所在を基礎的に検討し、若干の具体事例にもとづいて、カントリーリスクのもつ政治的、経済的な実態要因を解明するものである。なにかんづく新しいデータ、情報を加え、整理し、評価方法中心に問題の整序をも行う。

II 問題の所在

1930年代以来の政府の介入や国際協調への規制から、1970年代に入って再び急激かつ加速度的となった国際化・自由化の波は、1971年のニクソン・ショック、1973年のフロートへの移行および石油ショックに至って一層表面化した一連の様々な要因を含んだ問題のなかで、①非産油発展途上国の対外累積債務、②輸出・入の増大に伴う国際収支の赤字、③国際政治における勢力圏の維持な

どの諸問題を一段と強く認識させるところとなった。

すでに、カントリーリスクの問題が浮び上がるまで、第2次大戦後当初の背景には、急速に高まった民族解放の動きや経済自立などの問題が長期的、かつ根本的に国際経済体制の改変を急務とするところとなり、また、単なる経済面の問題のみでなく、今日政治面にまで波及した南北問題としての問題が所在した。したがって、この問題には国際社会のメンバーの増加が、国際社会の様相を質的に大きく変化させたことによる構造的な要因が含まれている。

急激に発展した現代の国際外交や国際取引の推移をみてもわかるように、すでに高度の経済発展を遂げた先進国と発展途上国との経済水準の差は、本質的には依然として縮まらないし、むしろ、その格差はますます拡大する一方である。しかも今後もひきつづき発展途上国が一層の経済発展を目標とする以上、必然的に求めなければならない資金や技術などを先進国に依存するのであろうから、事態の前途は誠に深刻といわねばならない。もちろん、経済協力の根本的な目的は、発展途上国自身が自らの力で自立化できるまでの一時的な援助という点におかれているのであるが、ではなぜ先進国が発展途上国に対して経済協力を重要な外交政策の一環として推進するのか、これをいろいろの角度から検討すれば、次のような項目に分けることができる⁽²⁾。

(1)政治的な動機

- (イ)今まで自国の植民地であった地域が独立した後も、この地域に対する自国の政治・経済的影響を維持する(勢力圏の維持)。
- (ロ)政治的親交のある発展途上国との友好関係を一層強化する(国際親善)。
- (ハ)自国の政策と合致する政治体制を維持する国をできるだけ多くつくて、自己の陣営を強化する(安全保障)。

(2)経済的な動機

- (イ)輸出市場としての発展途上国との関係強化、とくに資本財輸出の促進剤としての経済協力。
- (ロ)発展途上国から輸入する天然資源確保のための協力、いわゆる開発輸入。
- (ハ)相手国の輸入制限を緩和させるための代償としての経済協力。
- (ニ)自国産品の滞貨をさばくために、経済協力の形で余剰産品を他国に供与

する場合など。

以上に挙げた項目の内容からみた場合、発展途上国の経済協力は、明らかに、先進国の利己的な動機にもとづいているようであるが、しかし、先進国側もいろいろな意味で経済的な効果をもつからこそ協力的に推進するのである。

また、ロストウ⁽³⁾(W.W.Rostow)は、次のように述べている。発展途上国に対する経済協力は政治・経済的にも必要であり、かつ有益であると。この理論の出発点は、経済成長における「離陸」の概念に焦点を当てており、発展途上国問題の解明には、少なくとも必要な政治・経済的な要因をとくに強調している。つまり、ロストウの段階論は、段階ごとに政策課題がちがひ、そして主導産業がちがひ、あるいはまた、時代精神やリーダーの性格がちがひっていくということを示唆している。これは、経済理論にとって与件とされているものが、時代の流れによってかなり大きく変化していくことを示すものであろう。

たとえば、歴史的にみるならば、17～18世紀の初頭にかけて、英国はじめその他の西欧諸国において進行した経済発展は、この時期の近代科学の知識がつぎつぎと農業・工業の生産手段に取り入れられ、従来の常識的な枠を乗り越えた新しい段階の生産性が達成された。それがひいては社会構造にも大きな影響をあたえたのであった。そのような経済発展を促した社会的背景として、世界市場の地域的拡大を目指す国際競争の果たした役割は、事実、西ヨーロッパの中でも、世界貿易に対して最も積極的な態度をとった英国は、離陸の先行条件を有機的に推進させた最初の国であるともいえよう。

Ⅲ カントリーリスクとは何か

カントリーリスクという用語は、明確な意味の定義が下されないまま、第2次世界大戦後慣用語として定着してしまった新語である。この用語の概念には曖昧さがあって、そのため、常に概念についての前提を明確にしておく必要がある。とりわけリスクの範囲が広義の概念であるのか、あるいは狭義の概念のいずれであるかということである。その判断基準の取り方次第によっては、実際に不明確になりやすい。この考え方の基本的な例は、危険と不確実性とが挙

げられ、「生じうる可能な結果のおおのにその確率が付与され、意思決定主体がその確率を既知としている場合を危険とよび、確率を既知としていない不確実性⁽⁴⁾とに区別される」。

危険は、ある程度予知が可能で、たとえば、先進国およびその他の国で統計が整備されており、情報やデータが得られる国、ある程度リスク予知のできる国のような場合をいい、これに対して、情報やデータがほとんど得られず、具体的な予知が不可能な国の場合は不確実性といい、これを同一視することはできない。したがって、カントリーリスクの分析・評価をする際には両者を明確に区別する必要がある。

1980年代に入って以降、世界的不況の長期化のあおりで中南米諸国や東南アジア諸国など発展途上国の債務返済の遅れが目立つことになった。こうした累積債務問題の深刻化が国際金融不安を生む原因となっており、その克服のために、カントリーリスクの高い発展途上国などに安定的な資金を供給する国際的な機関の仕組みの確立が待望されている。企業の活動は国際化する際に様々なリスクに遭遇するが、しかし、企業の海外活動のすべてがカントリーリスクとは限らない場合もある。たとえば、コマーシャルリスクの場合、ある国の企業が需要の期待できない国に進出して現地向けの製品を生産して失敗したからといって、その国にカントリーリスクがあるとはいわないし、また、必要な資材が調達できないところに工場を建設して失敗したなどの場合も同じことである。このような経営上の見込み違いや失敗はカントリーリスクではなく、信用危険あるいは企業危険と呼ばれている。以上に挙げたようなリスクは企業が海外活動をする際に常について回るリスクであって、その企業独自の責任に帰すべき分野の問題である。

カントリーリスクの具体的な内容については、政治・経済・社会・国際的な要因が含まれており、発生する分野としては資金融資、輸出入取引、プラント輸出、直接投資などのケースが挙げられるが、これらそれぞれの発生要因を分類すれば、リスクの対象は次のように考えられる。資金融資の場合は融資金、輸出入取引の場合は貿易金融、輸出入貨物、プラント輸出の場合は長期貸付金、長期延べ払い輸出金融、海外工事に伴う費用、技術料、海外直接投資の場合は

工場設備，長期貸付金，出資金，投資収益，配当金，不動産などが主な対象となる。

以上のようなケースで企業が海外活動を展開する際の分野であるが，また，どのような形態で発生するかをまとめてみると，① 過度の開発計画，国際商品の下落で国際収支の悪化により外貨不足に陥り，輸出代金，海外工事費，技術料，投資した元本，利息，配当などの回収が不能になるかあるいは遅延するかの場合のリスク。② 悪性インフレ，平価切り下げ，ストライキ激化などで投資価値が大幅に下落する場合のリスク。③ 革命などによる政権交代で新政権が債務返済拒否，あるいは，また，国有化，没取，収用など国家権力による乗っ取りの危険が増大する場合のリスク。④ 国家権力が資本，経営の現地化，外国人経営者の就労制限・禁止，既得利権の制限，外国人企業に対する差別的課税などの圧力をかけ，いわゆるしのびよる収用⁽⁵⁾の危険が増大する場合のリスク。⑤ 内乱，暴動，外国の侵略，戦争などによる現地事業の破壊される場合のリスク。⑥ 国際情勢や国際環境の変調にもとづく投資事情が急変する場合のリスク。⑦ 外国人による，船舶，航空機の航行輸送中の狙撃・爆破，誘拐，テロなどで現地駐在員の生命にかかわる場合のリスク。

このような事象は，各国の政治・経済・社会的な不安定要因や対外関係の悪化といったことが相互に関連し，増幅し合うことで，それぞれが先鋭化した時に発生する。こうした各国の情勢の変化は経済統計を追跡し，分析するだけでは把握することがきわめてむずかしい。つまり，数字で把握できない各国固有の要因をいかに判定するかが最重要で，リスク評価の方法としては各国に精通した専門家の判断をベースにするのが最良であろう。

いずれにせよ，以上に述べた内容を整理するならば，さまざまなリスクが考えられるであろう。しかし，カントリーリスクを算出する際の基準としては，通常，その国の一人当たりの国民所得や外貨準備，対外債務など経済的要素に加え，政治的安定性や軍事力をはじめとする国力などを加味し，総合的に判断して信用度を決めている。

以上述べたカントリーリスクのことを欧米で別名ソブリン・リスク(Sovereign Risk)とか，ポリティカル・リスク(Political Risk)とも呼ばれている。端的

にいえば、カントリーリスクは、政治リスクと国際収支リスクから成るといえる。この場合の政治リスクは狭義の意味に使われているわけである。つまり、ソブリン・リスクという意味・内容を多分に含んだ用語である。この点について、日興リサーチセンター顧問である渡辺長雄氏は強調している。特に、ソブリン・リスクについては、私の研究課題としているところであって、次の機会に私論を発表する予定である。⁽⁶⁾

IV カントリーリスク評価

カントリーリスクの評価は様々であるが、その評価方法が従来より複雑になってきたのは、石油危機後の対外債務累積とその返済問題が深刻化してからである。その要因は、⁽⁷⁾

- ① カントリーリスクの損害を回避しようとする者は必ずしも民間企業ではない。
- ② 債務者の立場に立つ者も範囲もきわめて多様である。
- ③ 調達された資金の種類・規模、使用に供する産業の種類、プロジェクトの規模、その立地する国、場所など、考え合わせなければならない要因・事件がまちまちであるということである。
- ④ カントリー・レーティングにたずさわる専門家の能力に限界がある。

このようなことは、様々な他の業種(メーカー、商社建設会社、エンジニアリング会社など)の海外活動にとっても基本的には共通した課題である。カントリーリスク要因を調べた結果、「危ない国」⁽⁸⁾だったのでその国では取引をしない、貸付をしない、撤退する、といった企業があっても構わない。逆に「危ない国」の方がかえって高収益が期待できると判断して事業を遂行する企業があるかもしれない。また、安全な国という分析結果がでて、その国で予想外の要因が現われてカントリーリスクが発生するかもしれない。「危ない国」であっても、その国が日本にとって必須の天然資源(石油など)を保有している場合には、さまざまな関係者がさまざまな形で、例えば、官民共同で、危険をかかえながら、プロジェクトを推進せざるを得ない場合もある。要するに、カントリーリスク

の分析・評価というのは、資金的にも人的にも「危ない国」とは関係をもたないほうがよいということを決めるために行うのではなく、分析結果の利用はあくまで当事者の何らかの判断にまかされているのである。そういう意味で、各種の分析と最終の判断は決して共通ではあり得ないし、発生リスクの処理方法もそのつど変化をみせることになろう。

特に本稿は、日本公社債研究所が100ヵ国を対象に作成した具体的な表を中心に分類し、それぞれ各項目ごとに分析したものである。また、評価ランク間の格差が縮小の傾向を示している点にこの調査結果の特徴がある。ここで重視しなければならない点は、金融リスクから政治リスクへの移り変わりである。カントリーリスク・レーティング(Country Risk Rating)の具体的な方法は、同研究所が作成した各国の「政治・社会の安定性」「経済の安定性・成長のポテンシャル」、「対外関係の安定性、支払い能力」に関する14のチェック項目について近い将来の見通しを含めて各国専門家に評価してもらい、その上で総合的な評価として、AからEまでの5段階で評価したものを集計、単純平均したものである。この場合「C」を「投融資国としてまず大丈夫」と定義している。この総合評価は14のチェック項目の点数を機械的に合わせた結果ではない。

AからEまでの総合評価の平均化は

A=10, B=8, C=6, D=4, E=2と点数化して集計したものである。

平均点9.0以上をA, 8.9~7.0をB, 6.9~5.0をC, 4.9~3.0をD, 2.9以下をEとする。⁽¹⁰⁾

〔上記の要約〕

(1) 政治・社会の安定性

(イ)内乱、暴動、革命が起きる危険性

(ロ)政権(現体制)の安定度

(ハ)政権交代により経済・外交政策や政治方針の継続性が保たれない可能性

(2) 経済の安定性、成長ポテンシャル

(イ)産業の成熟度

(ロ)経済活動のゆがみ

(ハ)財政、金融政策の有効性

- (二)成長のポテンシャル
- (3) 対外関係の安定性, 利払い能力
 - (イ)戦争の危険
 - (ロ)国際的信頼度
 - (ハ)国際収支構造, 資源開発状況
 - (ニ)外資政策など

表1 カントリーリスク・レーティング(総合評価)

順位	国名	評点	順位	国名	評点
【評価A】			31(29)	アルジェリア	6.6(6.6)
1(1)	米 国	10.0(10.0)	34(32)	インドネシア	6.4(6.4)
1(8)	英 国	10.0(9.7)	34(32)	タイ	6.4(6.4)
1(1)	西 独	10.0(10.0)	36(36)	南アフリカ	6.3(6.2)
1(1)	オーストラリア	10.0(10.0)	37(40)	アイスランド	6.2(6.0)
1(4)	カナダ	10.0(9.9)	38(35)	ギリシャ	6.0(6.3)
1(4)	オランダ	10.0(9.9)	38(41)	インド	6.0(5.9)
7(4)	オーストリア	9.9(9.9)	38(38)	ハンガリー	6.0(6.1)
7(8)	ノルウェー	9.9(9.7)	38(38)	ブルガリア	6.0(6.1)
7(4)	スイス	9.9(9.9)	42(41)	ボルトガル	5.9(5.9)
10(10)	シンガポール	9.6(9.6)	43(46)	バプアニューギニア	5.7(5.7)
11(13)	フランス	9.3(9.1)	43(41)	東 独	5.7(5.9)
11(10)	ベルギー	9.3(9.6)	43(41)	チェコスロバキア	5.7(5.9)
11(12)	スウェーデン	9.3(9.4)	46(41)	コロンビア	5.6(5.9)
【評価B】			47(47)	ガボン	5.5(5.5)
14(14)	デンマーク	8.9(9.0)	48(48)	パナマ	5.1(5.3)
15(15)	サウジアラビア	8.6(8.5)	【評価D】		
15(16)	フィンランド	8.6(8.4)	49(49)	スリランカ	4.7(5.0)
17(17)	クウェート	8.5(8.3)	50(51)	メキシコ	4.6(4.6)
18(20)	ニュージーランド	8.4(8.1)	50(50)	チュニジア	4.6(4.8)
19(17)	ソ 連	8.3(8.3)	52(52)	エジプト	4.5(4.5)
20(22)	台湾	8.1(8.0)	53(59)	ベネズエラ	4.3(3.9)
20(20)	マレーシア	8.1(8.1)	53(52)	ヨルダン	4.3(4.5)
22(17)	イタリア	8.0(8.3)	55(52)	キプロス	4.2(4.5)
23(23)	カタール	7.8(7.7)	55(61)	ケニア	4.2(3.8)
24(26)	パレーン	7.7(7.5)	57(56)	象牙海岸	4.1(4.0)
24(26)	アラブ首長国連邦	7.7(7.5)	58(59)	ブラジル	4.0(3.9)
26(25)	アイルランド	7.6(7.6)	58(55)	ビルマ	4.0(4.1)
26(23)	香港	7.6(7.7)	58(64)	トルコ	4.0(3.7)
28(28)	スเปน	7.3(7.1)	58(56)	イスラエル	4.0(4.0)
29(32)	中 国	7.1(6.4)	62(69)	シリア	3.8(3.4)
29(29)	韓 国	7.1(6.6)	62(56)	リビア	3.8(4.0)
【評価C】			62(61)	ウルグアイ	3.8(3.8)
31(29)	トリニダード・トバゴ	6.6(6.6)	62(61)	パラグアイ	3.8(3.8)
31(36)	オマーン	6.6(6.2)	66(64)	ペルー	3.7(3.7)

(84年7月末調査, カッコ内は前回調査)

順位	国名	評点
67(69)	モ ロ ッ コ	3.6(3.4)
68(64)	ジ ン バ ブ エ	3.5(3.7)
68(72)	セ ネ ガ ル	3.5(3.3)
68(69)	バ キ ス タ ン	3.5(3.4)
71(64)	ユ ー ゴ ス ラ ビ ア	3.4(3.7)
71(79)	エ ク ア ド ル	3.4(3.0)
73(76)	ア ルゼンチン	3.3(3.1)
73(68)	ジャマイカ	3.3(3.5)
73(72)	フィリピン	3.3(3.3)
73(72)	チ リ	3.3(3.3)
77(75)	イ ラ ン	3.1(3.2)
78(76)	ニ ジ ェ ー ル	3.0(3.1)
78(76)	ナイジェリア	3.0(3.1)
〔評価E〕		
80(80)	パ ン グ ラ デ シ ュ	2.7(2.7)
81(83)	ル ー マ ニ ア	2.6(2.4)
82(82)	キ ュ ー バ	2.5(2.5)
83(85)	ソ マ リ ア	2.4(2.2)
84(81)	イ ラ ク	2.3(2.6)
84(84)	ベ ト ナ ム	2.3(2.3)
84(89)	グ ア テ マ ラ	2.3(2.0)
87(89)	ガ ー ナ	2.2(2.0)
87(89)	ボ リ ビ ア	2.2(2.0)
87(89)	ホ ン ジ ュ ラ ス	2.2(2.0)
87(85)	ザ ン ビ ア	2.2(2.2)
87(89)	タ ン ザ ニ ア	2.2(2.0)
92(87)	コ ス タ リ カ	2.1(2.1)
93(89)	北 朝 鮮	2.0(2.0)
93(89)	ア フ ガ ニ ス タ ン	2.0(2.0)
93(89)	エルサルバドル	2.0(2.0)
93(89)	ニ カ ラ グ ア	2.0(2.0)
93(89)	ス ー ダ ン	2.0(2.0)
93(89)	チ ャ ド	2.0(2.0)
93(89)	ザ イ ー ル	2.0(2.0)
93(87)	ボ ー ラ ン ド	2.0(2.1)

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（月2回刊），1339頁。

注：同上研究所の評価によれば，中国，韓国がそれぞれBランクに上昇，復帰した。また人種暴動でくすぶるスリランカが問題国のDランクに転落。いつもA～Bランクのボーダーラインにあるデンマークが再びBランクに低下。84年1月から，債務危機の表面化などで評価を下げ続けてきた国に，下げ止まり感が始れていたが，その下げ止まり感が確認され，ベネズエラ，ブラジル，アルゼンチン，エクアドルなどはむしろ上昇，また評価ランクの移動までは至らなかったが，産油国を中心に中東諸国の評価が上昇した一方，東西間の緊張を反映して東欧諸国の評価が軒並み低下。

表2 国別の総合評価と項目別評価

(84年7月末調査)

		総合評価	内乱・暴動・革命の危険性	政権の安定性	政策の継続性	産業の成熟度	経済活動のゆがみ	財政政策の有効性	金融政策の有効性	成金・ボテンシャル	戦争の危険	国際的信頼度	国際収支構造	対外支払い能力	外資政策	為替政策
〔先進工業国〕																
米	国	A (10.0)	10.0	9.6	8.4	10.0	8.7	7.6	8.4	9.6	9.4	9.7	7.4	10.0	9.3	6.4
カナダ	ダ	A (10.0)	10.0	7.6	7.7	9.4	7.9	7.4	7.9	9.1	9.9	9.0	7.9	9.4	8.0	5.7
オーストラリア	ア	A (9.9)	9.9	7.9	8.6	8.9	8.0	7.6	8.0	6.1	9.3	9.0	6.6	8.9	9.3	5.6
ベルギー	ギー	A (9.3)	9.7	6.7	8.0	8.9	6.6	6.8	7.5	6.0	9.3	8.1	5.4	8.1	8.9	4.1
デンマーク	ク	B (8.9)	9.9	7.3	8.4	8.5	6.6	6.5	7.5	6.0	9.3	7.9	5.3	7.9	9.0	4.0
フランス	ス	A (9.3)	9.1	5.7	5.6	9.9	6.4	6.0	6.7	7.7	9.3	8.4	5.1	7.4	6.9	4.0
西独	独	A (10.0)	9.7	7.6	8.6	9.8	8.9	8.6	9.1	8.2	9.0	10.0	8.3	10.0	9.9	6.3
イタリア	ア	B (8.0)	8.4	4.7	6.7	8.7	6.0	6.0	6.4	6.4	9.3	7.0	4.9	7.0	7.3	4.0
オランダ	ダ	A (10.0)	9.9	6.9	8.4	9.7	8.0	8.0	8.1	6.6	9.3	9.4	7.7	9.3	9.4	6.1
ノルウェー	エ	A (9.9)	9.7	7.3	8.3	8.3	8.4	8.3	8.3	7.3	9.3	9.4	8.1	9.6	9.4	5.1
スウェーデン	ン	A (9.9)	9.6	7.7	8.1	9.9	8.0	7.7	7.9	6.6	9.6	9.6	6.7	8.4	8.7	5.1
スイス	ス	A (9.9)	9.9	9.3	9.9	9.9	9.4	9.3	9.7	7.0	9.9	10.0	9.0	10.0	9.7	7.3
英国	国	A (10.0)	9.4	8.9	6.9	10.0	7.3	8.3	8.0	7.1	9.0	9.7	7.9	9.6	9.1	6.0
〔その他欧州〕																
フィンランド	ド	B (8.6)	9.6	8.3	7.7	8.3	7.6	7.9	7.4	6.7	8.6	8.1	6.1	8.1	8.1	5.1
ギリシャ	シャ	C (6.0)	7.4	6.0	5.4	6.0	5.4	5.6	5.9	5.9	7.0	6.0	4.6	5.4	5.9	4.0
アイスランド	ド	C (6.2)	9.7	7.7	8.2	5.2	6.0	6.3	6.0	4.6	9.4	6.5	5.2	6.5	7.7	4.3
アイランド	ド	B (7.6)	7.9	6.3	7.6	6.1	5.6	6.6	6.7	5.9	8.9	7.3	5.6	6.6	8.1	4.4
ポルトガル	ル	C (5.9)	7.4	6.3	5.9	6.0	5.3	5.9	5.7	5.9	9.0	6.3	4.3	4.9	6.4	4.0
スペイン	ン	B (7.3)	7.4	6.3	6.3	7.1	5.6	6.0	6.1	7.0	9.0	6.4	5.0	6.3	6.4	4.1
スウェーデン	コ	D (4.0)	6.4	6.1	6.1	4.9	4.6	4.9	5.0	5.7	7.0	4.9	3.6	3.4	5.3	3.4
〔アジア・オセアニア〕																
アフガニスタン	ン	E (2.0)	2.2	2.5	3.5	2.2	2.8	2.5	2.7	2.5	2.3	3.0	2.2	2.2	2.8	3.2
バングラデシュ	マ	E (2.7)	4.6	4.4	5.6	2.7	3.9	3.7	3.7	4.0	6.9	4.6	3.0	3.3	4.7	3.7
バビ	ル	D (4.0)	6.7	6.1	6.1	3.7	4.7	5.1	5.1	5.1	8.0	5.9	4.0	4.1	4.0	4.4
中国	国	B (7.1)	7.6	7.0	6.1	5.6	5.7	6.1	6.1	7.9	6.9	6.7	8.3	8.1	6.1	5.7
台湾	湾	B (8.1)	8.4	8.4	8.2	7.9	8.0	8.3	8.1	7.9	7.7	7.9	8.6	8.4	8.0	6.4
香港	港	B (7.6)	7.9	7.0	7.9	8.1	7.4	7.7	7.6	6.9	8.9	7.7	7.1	7.6	8.1	4.3
インドネシア	ド	C (6.0)	5.6	6.1	7.1	6.0	5.6	6.0	6.0	6.6	7.1	6.3	5.0	5.7	5.4	4.4
韓国	シ	C (6.4)	7.3	8.1	7.7	5.3	5.1	6.3	6.6	7.6	8.3	6.4	5.1	5.6	5.6	4.3
北朝鮮	国	B (7.1)	7.6	7.9	7.7	8.0	6.3	7.9	7.0	8.0	6.7	7.4	5.6	5.9	6.7	4.7
マレーシア	ン	E (2.0)	7.3	6.8	6.3	4.3	3.8	4.0	4.2	5.3	6.3	3.3	2.7	2.3	2.3	3.5
パキスタン	ン	B (8.1)	8.0	8.1	8.1	6.1	7.1	7.7	7.7	8.1	8.6	7.7	7.0	7.3	6.9	6.0
フィリピン	ン	D (3.5)	5.2	5.7	5.5	4.2	4.5	4.8	4.3	5.4	6.2	4.9	3.8	4.2	4.9	3.8
シンガポール	ル	D (3.3)	4.9	4.6	5.7	5.7	4.1	4.6	4.7	5.7	8.1	4.9	3.1	2.6	5.6	2.7
スリランカ	カ	A (9.6)	9.6	9.7	9.3	8.6	8.7	8.9	9.0	7.7	9.9	9.7	7.6	8.1	8.9	6.3
タイ	ン	D (4.7)	5.0	5.6	5.9	4.0	4.4	4.4	4.4	4.7	7.9	5.6	4.1	4.6	6.3	4.3
ベトナム	ム	C (6.4)	7.4	6.9	7.7	5.7	6.1	6.4	6.4	7.0	7.0	6.6	5.1	6.0	7.4	4.3
バブアニューギニア	ン	E (2.3)	6.7	6.4	6.0	3.4	3.4	3.9	3.9	5.1	4.4	3.6	2.4	2.4	2.6	2.9
オーストラリア	ン	C (5.7)	7.3	6.0	6.7	2.7	4.3	5.2	4.8	5.3	7.8	5.3	4.2	4.7	5.2	5.2
ニューゼaland	ン	A (10.0)	9.9	8.3	7.6	7.9	7.7	7.1	7.6	9.1	9.9	10.0	7.1	8.9	8.0	5.9
ニュージーランド	ン	B (8.4)	9.9	7.0	7.1	7.3	7.3	7.0	7.1	7.3	9.7	8.9	6.0	7.1	7.9	5.0
〔中南米〕																
アルゼンチン	ン	D (3.3)	5.6	4.6	4.4	6.1	3.7	3.6	3.6	7.3	7.0	3.7	3.6	2.4	4.7	2.6
ボリビア	ア	E (2.2)	3.5	2.5	3.7	2.2	2.6	2.8	3.2	3.5	7.7	3.1	2.0	2.2	4.5	2.7

				総合評価	内乱・暴動・革命が起きる危険性	政権の安定性	政策の継続性	産業の成熟度	経済活動のゆがみ	財政政策の有効性	金融政策の有効性	ポテンシャルの長	戦争の危険	国際的信頼度	国際収支構造	対外支払い能力	外資政策	為替政策
ブラジル	ル	D (4.0)	6.6	6.0	6.0	7.9	4.9	5.0	4.9	7.7	9.1	5.1	3.7	2.7	6.0	3.1		
ブチ	ル	D (3.3)	4.6	4.4	4.6	5.9	3.6	4.9	4.4	5.3	7.6	4.6	3.4	2.7	5.9	3.4		
コロ	ン	C (5.6)	7.0	7.6	7.3	5.3	5.6	6.0	5.6	6.3	8.1	6.3	4.7	5.3	6.6	3.7		
コスタ	ビ	E (2.1)	6.9	5.9	6.0	4.1	3.7	3.9	3.4	4.1	7.0	4.1	2.6	2.6	5.1	3.2		
エクス	アド	D (3.4)	6.4	4.7	5.4	4.1	3.9	3.6	3.7	5.3	6.1	4.3	3.3	2.7	5.6	3.2		
エル	バド	E (2.0)	2.0	2.7	3.7	3.0	2.3	3.0	3.1	3.0	3.3	2.7	2.4	2.4	4.7	3.5		
グア	ラ	E (2.3)	3.2	3.5	4.5	3.4	3.5	3.5	3.7	4.5	4.3	4.0	2.6	2.8	5.2	3.8		
ド	マ	E (2.2)	4.5	4.2	5.0	2.3	3.3	3.8	3.8	3.2	3.3	3.8	3.2	2.8	5.2	4.0		
ジャ	イ	D (3.3)	6.8	6.2	5.3	3.7	4.0	4.7	4.3	4.0	8.0	5.0	3.2	3.5	5.8	3.8		
キ	バ	E (2.5)	7.5	7.8	7.7	4.0	4.5	4.5	4.2	4.2	6.6	4.0	3.2	2.6	3.2	4.3		
メ	コ	D (4.6)	8.0	7.6	7.4	6.4	4.7	5.9	5.3	7.4	9.1	5.9	4.6	4.4	5.6	3.9		
ニ	ア	E (2.0)	2.2	3.0	3.5	2.5	2.7	3.0	3.0	2.5	2.8	2.8	2.2	2.2	3.5	3.0		
パ	マイ	C (5.1)	7.9	6.6	7.9	5.4	5.7	5.3	5.6	5.6	8.3	5.7	4.1	4.1	7.1	5.7		
パ	イー	D (3.8)	7.7	7.1	6.2	4.0	4.9	4.9	4.8	4.5	8.2	5.1	4.0	4.2	6.2	3.2		
ベ	ー	D (3.7)	5.7	5.1	5.7	5.0	4.9	4.4	4.4	5.4	6.7	4.7	3.7	3.1	5.7	3.6		
ウル	アイ	D (3.8)	7.3	5.8	6.0	4.2	5.3	4.5	4.7	4.5	8.3	5.2	3.7	3.3	6.0	3.5		
トリ	トバ	C (6.6)	8.0	7.9	7.7	5.1	6.0	6.3	6.1	6.3	8.6	6.7	6.1	6.7	6.4	5.6		
ベ	エ	D (4.3)	8.0	7.3	6.4	6.0	4.7	4.7	5.1	6.7	7.9	5.0	4.0	4.2	5.6	3.7		
〔アフリカ〕																		
アル	リ	C (6.6)	7.7	7.9	7.7	6.3	6.1	6.9	6.4	8.3	7.9	6.7	6.4	6.4	5.7	5.0		
ア	アド	E (2.0)	2.0	2.4	3.5	2.2	3.1	3.1	2.9	3.1	2.5	2.7	2.5	2.2	4.2	2.9		
ガ	ナ	C (5.5)	6.9	6.6	6.8	4.5	5.5	6.0	6.0	6.5	7.7	5.8	5.7	5.8	6.3	4.7		
ガ	ナ	E (2.2)	3.8	3.5	4.0	2.5	2.4	2.5	2.9	4.2	5.8	3.8	2.8	2.8	4.0	2.5		
象	岸	D (4.1)	6.9	6.6	7.3	5.7	5.1	5.6	5.3	6.0	8.0	5.9	3.9	3.7	6.0	3.8		
ケ	ア	D (4.2)	5.5	4.8	6.2	5.2	4.6	4.6	4.8	4.8	7.2	5.4	4.0	4.0	5.2	4.0		
リ	ア	D (3.8)	4.9	5.1	4.5	3.8	4.2	4.8	4.8	6.2	4.8	3.4	4.8	4.8	4.0	5.2		
モ	コ	D (3.6)	4.8	5.7	5.7	4.9	4.4	4.4	4.9	5.6	5.3	5.0	3.7	3.4	5.6	3.8		
ナ	アル	D (3.0)	3.6	4.6	4.9	4.4	3.1	3.9	3.9	7.1	7.0	3.4	3.4	3.1	4.1	3.1		
ニ	ル	D (3.0)	5.3	5.2	6.0	2.7	3.2	4.2	3.8	5.2	6.7	4.2	3.5	3.5	4.5	4.0		
セ	ル	D (3.5)	7.3	6.4	7.1	4.4	4.9	5.3	5.1	5.1	7.6	5.3	3.5	3.1	6.0	4.2		
ス	ア	E (2.4)	5.1	5.3	5.8	2.7	3.6	4.0	3.8	3.5	4.0	4.4	3.5	3.1	4.2	4.2		
ソ	ン	E (2.0)	4.1	4.3	4.6	2.6	3.1	3.4	3.4	4.7	4.1	3.7	2.3	2.1	4.6	3.0		
タ	ア	E (2.2)	5.4	5.1	5.4	2.6	3.5	3.5	3.5	4.3	6.3	4.8	2.5	2.6	4.5	3.4		
チ	ア	D (4.6)	5.7	6.0	7.2	6.3	5.8	5.4	5.8	5.8	7.4	6.3	4.9	5.2	6.6	4.3		
ジ	エル	D (3.5)	4.8	4.9	5.1	5.1	4.5	4.9	5.2	6.0	5.5	5.2	4.3	4.8	5.2	4.3		
ザ	ブ	E (2.0)	5.3	4.3	5.4	3.0	2.7	3.3	3.4	5.7	6.1	3.1	2.1	2.1	4.0	3.0		
ザ	ア	E (2.2)	6.0	5.4	5.7	3.8	3.2	4.2	4.0	5.2	6.8	5.1	3.2	3.1	5.3	3.5		
南	カ	C (6.3)	6.0	6.4	6.3	8.9	6.7	7.2	7.9	8.4	6.6	6.6	6.3	7.7	7.0	4.7		
〔中近東〕																		
バ	ン	B (7.7)	7.7	7.5	7.8	5.7	6.9	7.7	8.0	6.0	7.1	7.8	7.1	7.8	8.2	6.0		
カ	ルト	B (7.8)	7.8	7.7	7.8	5.4	6.8	7.7	7.4	6.5	7.2	7.4	6.9	7.4	7.7	6.0		
エ	ト	D (4.5)	7.1	6.6	6.0	5.1	4.6	4.9	5.4	6.3	6.9	5.7	3.8	4.5	5.4	4.3		
ヨ	ン	D (4.3)	6.5	6.2	6.0	5.1	5.8	5.8	6.2	5.1	5.7	6.0	4.9	5.2	6.2	4.6		
キ	ス	D (4.2)	5.3	4.7	6.4	5.3	5.8	5.6	5.6	4.7	5.0	5.0	4.2	5.2	5.2	4.0		
イ	ン	D (3.1)	5.7	5.2	4.9	5.5	4.3	5.1	5.2	7.4	2.0	4.0	4.8	4.8	3.4	4.3		
イ	ク	E (2.3)	5.1	5.1	5.2	5.7	4.3	4.6	4.8	7.2	2.0	4.2	2.9	2.6	4.0	3.5		
イ	ル	D (4.0)	7.6	4.8	6.2	7.8	5.0	5.0	5.4	5.8	2.8	4.8	3.8	4.2	6.4	2.8		
オ	ン	C (6.6)	7.5	7.5	7.7	4.3	6.0	6.3	5.8	6.8	7.1	6.6	5.7	6.0	6.5	5.8		

	総合評価	内乱・暴動・革命が起きる危険性	政権の安定性	政策の継続性	産業の成熟度	経済活動のゆがみ	財政政策の有効性	金融政策の有効性	ポテンシャル	戦争の危険	国際的信頼度	国際収支構造	対外支払い能力	外資政策	為替政策
クウェート	B (8.5)	7.7	7.7	7.8	6.3	7.1	7.4	7.4	6.9	6.3	7.8	7.8	8.9	7.5	6.2
サウジアラビア	B (8.6)	7.8	7.5	7.1	5.7	6.3	7.7	7.5	7.7	7.4	8.2	8.5	9.7	7.8	5.7
シリア	D (3.8)	4.6	4.6	5.4	4.8	4.8	5.1	5.2	5.7	3.8	4.0	3.7	3.7	4.9	4.0
アラブ首長国連邦 〔ソ連・東欧〕	B (7.7)	7.7	6.8	7.1	5.5	6.0	6.3	7.1	6.6	7.5	7.4	7.8	8.3	7.7	5.7
ソ連	B (8.3)	9.0	7.7	7.7	8.6	6.0	7.1	6.4	7.9	7.9	7.7	7.3	7.9	7.2	6.1
東独	C (5.7)	8.3	8.4	8.0	8.6	6.4	7.3	5.9	6.9	7.7	6.6	5.6	5.7	6.0	5.1
チェコスロバキア	C (5.7)	7.6	7.7	7.9	7.7	5.9	6.1	5.9	5.1	7.9	6.3	5.6	6.6	6.0	5.0
ハンガリー	C (6.0)	8.0	8.1	7.9	7.1	7.3	7.0	7.4	7.1	7.9	6.4	6.0	5.9	6.6	4.7
ポーランド	E (2.0)	4.9	4.6	5.6	5.7	3.1	3.4	3.3	4.9	6.4	3.4	2.7	2.0	4.2	2.6
ルーマニア	E (2.6)	6.3	5.9	5.9	4.9	3.7	4.6	4.3	4.4	7.3	3.7	3.4	3.4	4.2	3.4
ブルガリア	C (6.0)	8.0	8.0	7.9	5.0	6.9	6.6	6.0	5.9	7.7	6.1	6.4	6.6	6.2	5.3
ユーゴスラビア	D (3.4)	6.4	5.9	6.0	5.4	4.1	4.0	4.0	5.4	7.4	4.6	3.9	3.0	4.3	3.0

資料：日本公債研究所、『カントリーリスク情報』（同上刊）。

注：同上研究所の評価によれば、東欧圏諸国は軒並みに低下。東欧各国は厳しく輸入を抑制した結果対西側債務を減少させることができ、対外支払い能力は回復している。しかし、政治的緊張が高まっているとの指摘がある。ソ連の相次ぐ政権交代と最高指導者群像の老齢化によりクレムリンの指導力が弱体化している。チェルネンコ政権も暫定政権とみられ、後継者をめぐって権力抗争が、激しく対外政策がおろそかになっている面もあった。COMECON域内でのソ連の求心力が弱まっているわけで、一部の国にはソ連離れの動きがみられ、ソ連軍部、強硬派は東欧圏のこうした動きに注目しており、締め付け強化の反動が懸念されている。

表3 対外支払い能力ランキング

順位	国名	評点	前回調査		順位	国名	評点	前回調査	
			評点	順位				評点	順位
1	米	10.0	10.0	1	35	スベイ	6.3	6.1	36
1	西	10.0	9.9	3	36	オマ	6.0	6.0	37
1	ス	10.0	10.0	1	36	タ	6.0	6.4	31
4	サウジアラビア	9.7	9.7	4	38	韓	5.9	5.9	39
5	英	9.6	9.4	5	38	ハ	5.9	5.6	41
5	ノルウェー	9.6	9.1	7	40	ガ	5.8	6.0	37
7	カナダ	9.4	9.4	5					
8	オランダ	9.3	8.7	9	41	東	5.7	4.9	50
9	クウェート	8.9	8.6	11	41	イ	5.7	5.7	40
9	オーストラリア	8.9	8.7	9	43	インドネシア	5.6	5.6	41
9	オーストラリア	8.9	9.0	8	44	ギリシ	5.4	5.4	44
					45	コロンビア	5.3	5.2	46
12	台湾	8.4	7.9	18	46	ヨルダン	5.2	5.5	43
12	スウェーデン	8.4	8.0	14	46	キプロス	5.2	5.3	45
14	アラブ首長国連邦	8.3	8.2	12	46	チュニジア	5.2	5.1	48
15	シンガポール	8.1	8.1	13	49	ボルトガル	4.9	4.7	52
15	中国	8.1	8.0	14	50	イラン	4.8	5.2	46
15	フィンランド	8.1	8.0	14	50	ジンバブエ	4.8	5.0	49
15	ペルギー	8.1	8.0	14	50	リビ	4.8	4.8	51
19	ソ連	7.9	7.4	24					
19	デンマーク	7.9	7.5	23	53	バプアニューギニア	4.7	4.7	52
					54	スリランカ	4.6	4.7	52
21	バーレーン	7.8	7.7	19	55	エジプト	4.5	4.5	55
22	南アフリカ	7.7	7.7	19	56	メキシコ	4.4	3.9	61
23	香港	7.6	7.7	19	57	イスラエル	4.2	4.4	56
24	カタール	7.4	7.2	27	57	パキスタ	4.2	4.3	58
24	フランス	7.4	7.4	24	57	パラグアイ	4.2	4.0	60
26	マレーシア	7.3	7.6	22	57	ベネズエラ	4.2	3.6	64
27	ニュージーランド	7.1	7.3	26					
28	イタリア	7.0	7.0	28	61	パナマ	4.1	4.3	58
29	トリニダード・トバゴ	6.7	6.7	29	61	ビルマ	4.1	4.4	56
30	アイルランド	6.6	6.6	30	63	ケルニ	4.0	3.8	62
30	チェコスロバキア	6.6	6.3	32	64	象牙海岸	3.7	3.6	64
30	ブルガリア	6.6	6.3	32	64	シン	3.7	3.7	63
					66	ニジェール	3.5	3.5	67
33	アイスランド	6.5	6.2	35	66	ジャマイカ	3.5	3.5	67
34	アルジェリア	6.4	6.3	32	68	ルーマニア	3.4	3.0	77

(84年7月末調査)

順位	国名	評点	前回調査	
			評点	順位
68	トルコ	3.4	3.1	74
68	モロッコ	3.4	3.6	64
71	バングラデシュ	3.3	3.3	69
71	ウルグアイ	3.3	3.2	72
73	ザンビア	3.1	3.0	77
73	ナイジェリア	3.1	3.3	69
73	ベルギー	3.1	3.1	74
73	セネガル	3.1	3.3	69
73	ソマリア	3.1	3.2	72
78	ユーゴスラビア	3.0	3.1	74
79	ガーナ	2.8	2.7	80
79	グアテマラ	2.8	2.5	85
79	ホンジュラス	2.8	2.7	80
82	ブラジル	2.7	2.4	86
82	エクアドル	2.7	2.3	89
82	チリ	2.7	2.6	82
85	コスタリカ	2.6	2.4	86
85	フィリピン	2.6	2.6	82
85	トンザニア	2.6	2.2	92
85	キューバ	2.6	2.6	82
85	イラーク	2.6	2.9	79
90	アルゼンチン	2.4	2.3	89
90	ベトナム	2.4	2.4	86
90	エルサルバドル	2.4	2.1	98
93	北朝鮮	2.3	2.2	92
94	アフガニスタン	2.2	2.2	92
94	チンジャド	2.2	2.2	92
94	ニカラグア	2.2	2.2	92
94	ボリビア	2.2	2.2	92
98	ザンビア	2.1	2.0	99
98	スーダン	2.1	2.3	89
100	ボラード	2.0	2.0	99

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1347頁。

注：同上研究所の評価によれば、対外支払い能力のランキングでは、大幅な貿易収支の黒字を続ける台湾が前回の18位から12位に躍進、対西側債務が減少している東欧諸国が軒並みに上昇した。東独は前回の50位から41位に浮上した。債務返済の繰り延べ措置を受けているメキシコ、ブラジルの2大重債務国も貿易収支の大幅黒字化を反映し、まだ低水準だが、評価を上げた。100億ドルを超える外貨準備を保有するベネズエラの評価も上昇したが、同国の場合、債務返済の能力よりも返済しようとする意思の方に問題がある。一方対外債務の増加テンポが速まっているマレーシアは、14位から22位に大きく低下したが、今回も下げ止まらず26位にまで落ちた。大幅な貿易収支の赤字を続けるタイの評価の低下も目立っている。

表4 内乱・暴動・革命が起きる危険性

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	8.0	7.7	7.3	7.1	8.0	8.2	8.4
米	10.0	9.7	9.9	9.7	9.7	9.6	9.2	カナダ	2.2	2.3	2.7	3.6	3.3	3.6	3.6
英	9.4	9.3	8.7	8.1	7.8	7.6	7.0	パナマ	7.9	7.9	7.9	7.8	8.0	8.0	8.0
オーストリア	9.9	9.7	9.4	9.3	9.3	9.6	9.4	パラグアイ	7.7	7.7	7.7	7.8	7.8	7.8	7.8
ベルギー	9.7	9.3	9.0	8.9	8.7	8.2	8.4	ベネズエラ	5.7	5.6	5.3	6.3	6.8	7.2	7.2
デンマーク	9.9	9.7	9.4	9.3	9.3	9.4	8.8	ウルグアイ	7.3	7.2	7.7	7.8	8.0	7.6	6.6
フランス	9.1	8.6	8.6	8.7	8.7	8.9	9.2	ペネズエラ	8.0	8.0	8.3	8.0	8.0	8.0	8.0
西独	9.7	9.3	9.3	9.0	9.1	9.2	9.2	ジャマイカ	6.8	7.0	7.3	7.1	6.8	6.7	6.2
イタリア	8.4	8.0	8.0	7.6	7.5	7.6	7.2	キューバ	7.5	7.7	7.8	7.8	7.2	7.1	—
イオラ	9.9	9.6	9.4	9.1	9.3	9.0	9.2	トリニダード・トバゴ	8.0	8.0	8.3	8.2	7.8	8.0	7.4
ノルウェー	9.7	9.7	9.4	9.4	9.7	9.2	9.2	〔アフリカ〕							
スウェーデン	9.6	9.7	9.6	9.4	9.3	8.8	8.8	アルジェリア	7.7	7.7	7.8	7.7	7.5	7.3	7.0
スイス	9.9	9.9	9.9	9.9	9.8	9.8	9.6	アドナ	2.0	2.2	2.4	3.3	3.4	2.8	—
カナダ	10.0	9.9	9.8	9.7	9.6	9.4	9.6	ガボン	6.9	7.2	7.2	7.2	6.9	6.9	6.6
〔その他欧州〕								ガボン	3.8	3.5	2.8	2.7	2.9	3.0	4.6
フィンランド	9.6	9.4	9.3	9.0	9.0	8.8	9.2	象牙海岸	6.9	6.9	7.4	7.4	7.5	7.2	7.4
ギリシ	7.4	7.4	7.4	7.4	7.0	6.9	7.4	ケニア	5.5	5.3	4.5	4.7	7.1	7.6	7.6
アイスランド	9.7	9.7	9.5	9.5	9.3	8.9	9.0	リビ	4.9	5.4	5.2	5.0	5.3	5.3	—
アイルランド	7.9	7.7	7.7	7.9	7.5	7.4	7.6	モロッコ	4.8	5.3	6.0	6.3	6.2	6.0	5.6
ポルトガル	7.4	7.4	7.1	7.3	7.2	7.1	7.6	ニジェール	5.3	5.6	5.8	6.0	6.0	6.0	6.6
スペイン	7.4	7.4	7.0	7.0	6.8	6.4	6.2	ナイジェリア	3.6	3.3	5.2	5.1	5.5	5.6	5.6
スウェーデン	6.4	6.1	6.1	6.1	5.5	5.1	4.8	ジンバブエ	4.8	5.2	4.9	5.3	6.0	6.3	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	7.3	7.1	7.3	7.8	7.8	7.7	7.8
アフガニスタン	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.0	—	ソマリア	5.1	5.8	5.3	5.3	5.7	6.0	—
バングラデシュ	4.6	4.2	4.9	4.9	4.5	4.4	4.8	南アフリカ	6.0	5.7	5.3	5.2	5.3	5.2	5.8
パキスタン	6.7	6.9	6.7	7.3	7.0	7.2	6.8	スーダ	4.1	4.7	4.7	4.8	4.9	5.1	5.4
中国	7.6	7.6	7.4	7.4	7.5	7.5	7.2	タンザニア	5.4	5.5	5.5	5.5	6.0	6.5	6.6
台湾	8.4	8.3	8.4	8.3	8.3	8.0	7.8	チュニジア	5.7	5.2	7.8	7.8	7.8	8.0	7.8
香港	7.9	7.9	8.3	8.1	8.3	8.4	8.4	ザンビア	5.3	5.1	5.1	5.2	5.6	5.3	4.8
インドネシア	5.6	6.6	6.9	7.0	7.2	6.9	6.2	ザンビア	6.0	6.2	6.2	6.2	6.4	6.3	6.6
韓国	7.3	7.2	7.3	6.9	6.8	6.7	6.2	〔中近東〕							
北朝鮮	7.6	7.4	7.7	7.3	7.3	8.0	8.0	バレー	7.7	7.4	7.2	6.9	6.4	6.2	6.8
マレーシア	7.3	7.3	7.7	7.1	7.3	7.5	—	エジプト	7.1	6.6	6.3	6.1	6.3	6.4	7.0
パキスタン	8.0	8.0	8.1	8.1	7.5	7.5	7.8	キプロス	5.3	6.0	6.4	6.0	5.5	5.3	5.8
フィリピン	5.2	5.0	5.4	5.3	5.2	4.7	5.0	イラン	5.7	5.5	4.6	4.5	3.5	2.5	2.6
シンガポール	4.9	4.6	6.3	6.4	6.5	6.4	6.4	イスラエル	5.1	4.5	4.3	4.9	4.7	5.1	6.0
スリランカ	9.6	9.7	9.7	9.6	9.5	9.5	9.4	ヨルダン	7.6	7.6	7.4	7.4	6.9	6.9	7.2
タイ	5.0	5.0	6.4	6.9	6.7	6.7	7.4	クウェート	6.5	6.3	6.0	6.0	6.0	6.0	6.2
ベトナム	7.4	7.4	6.7	6.3	6.3	5.5	5.6	カタール	7.7	7.2	7.5	7.8	7.3	7.3	7.6
オーストラリア	6.7	6.6	6.7	6.8	6.0	6.9	—	サウジアラビア	7.5	7.5	7.5	7.5	7.1	7.2	7.6
ニュージーランド	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	9.8	9.6	シリア	7.8	7.4	7.5	7.3	7.5	7.4	8.0
バプアニューギニア	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	9.6	9.6	アラブ首長国連邦	7.8	7.8	7.8	7.8	7.1	6.9	6.6
〔中南米〕								〔ソ連・東欧〕	4.6	4.9	4.8	4.7	4.2	4.4	4.4
アルゼンチン	7.3	7.0	7.2	7.3	7.0	7.0	—	ソ連	7.7	7.7	7.7	7.5	7.1	7.2	7.2
ボリビア	5.6	5.7	5.3	4.9	5.3	6.9	6.4	チェコスロバキア	9.0	9.0	9.0	8.9	8.3	8.4	8.6
ブラジル	3.5	3.8	4.2	4.0	3.5	3.4	2.8	東ドイツ	7.6	7.4	7.4	7.9	7.8	8.0	8.2
チリ	6.6	6.6	6.4	7.3	7.5	7.5	7.4	ハンガリー	8.3	8.3	8.4	8.3	8.0	8.2	8.4
コロンビア	4.6	4.4	4.9	6.3	7.3	7.6	7.8	ポーランド	8.0	8.1	8.4	8.4	8.3	8.2	8.4
コスタリカ	7.0	6.9	6.7	6.7	6.7	6.9	7.0	ルーマニア	4.9	4.9	4.1	3.9	2.8	2.2	3.2
エクアドル	6.4	6.4	6.3	6.0	6.2	6.5	6.4	ブルガリア	6.3	6.3	6.3	6.0	5.3	5.6	6.4
エルサルバドル	2.0	2.0	2.1	2.0	2.2	2.3	—	ユーゴスラビア	8.0	8.3	8.5	8.4	8.2	8.2	8.2
グアテマラ	3.2	3.1	2.9	2.7	2.7	3.1	3.8		6.4	6.7	6.7	6.4	6.0	6.0	5.4
ホンジュラス	4.5	4.5	4.0	4.4	4.0	4.8	4.8								

資料：日本公社同研究所『カントリーリスク情報』(同上刊)，1351頁。

注：同上研究所の評価によれば、内乱・暴動・革命が起きる危険が3年半前より大きく薄れている国：英国、ベルギー、イタリア、スペイン、トルコ、台湾、インドネシア、タイ、バレーン、イラン、サウジアラビア、ポーランド、ユーゴスラビア。

内乱・暴動・革命が起きる危険が3年半前より大きく高まった国：インド、フィリピン、スリランカ、チリ、コスタリカ、ペルー、モロッコ、ナイジェリア、ジンバブエ、スーダン、タンザニア、チュニジア、イラク。

表5 政権の安定性

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	7.6	7.6	7.3	7.6	8.3	8.7	8.8
米	9.6	9.4	9.4	9.5	9.5	9.5	9.6	ニカラグ	3.0	3.0	3.0	3.8	3.8	4.4	4.2
英	8.9	9.0	8.9	7.7	7.3	6.5	6.6	パナマ	6.6	6.6	7.1	6.9	7.2	7.3	7.6
オーストリア	7.9	7.7	7.8	8.4	8.5	8.6	8.6	パラグアイ	7.1	7.1	7.1	6.9	7.1	7.2	7.6
ベルギー	6.7	6.7	6.9	6.7	6.7	6.2	7.6	ペルー	5.1	5.1	5.6	5.9	6.3	6.8	6.4
デンマーク	7.3	7.1	7.2	7.0	7.3	7.8	8.0	ウルグアイ	5.8	6.2	6.5	7.1	7.3	7.0	6.0
フランス	5.7	6.4	6.8	7.0	7.3	7.3	8.4	ベネズエラ	7.3	7.1	6.6	7.3	7.5	7.6	7.8
西独	7.6	7.4	7.7	6.3	6.5	7.8	8.0	ジャマイカ	6.2	6.2	6.3	6.4	6.2	6.0	6.0
イタリア	4.7	4.6	4.8	4.9	5.2	5.2	4.4	キューバ	7.8	7.8	7.8	7.8	8.0	7.7	—
オランダ	6.9	6.7	7.1	6.6	6.7	7.4	8.0	トリニダード・トバゴ	7.9	7.6	7.8	7.8	7.6	7.3	7.2
ノルウェー	7.3	7.3	7.4	7.4	8.0	8.2	8.6	〔アフリカ〕							
スウェーデン	7.7	7.6	7.6	7.3	7.3	7.4	7.8	アルジェリア	7.9	7.7	8.0	7.8	7.6	7.6	7.8
スイス	9.3	9.1	9.1	9.0	9.3	9.2	8.8	チャド	2.4	2.4	2.4	3.6	3.1	3.2	—
カナダ	7.6	7.4	7.6	7.7	7.8	8.4	8.2	ガボーン	6.6	6.5	6.8	6.8	6.9	6.9	7.4
〔その他欧州〕								ガイアナ	3.5	2.9	2.8	2.9	3.0	3.0	4.8
フィンランド	8.3	8.1	7.9	7.9	8.0	7.9	8.4	象牙海岸	6.6	6.2	7.2	7.1	7.3	7.2	7.4
ギリシ	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.6	5.8	ケニア	4.8	4.7	4.6	5.2	6.9	7.1	7.2
アイスランド	7.7	7.8	7.8	7.7	7.6	7.6	7.6	リベリア	5.1	5.4	5.2	5.2	5.3	5.5	—
アイルランド	6.3	6.3	6.3	6.6	7.0	7.2	7.2	モロッコ	5.7	5.7	6.6	7.1	6.5	6.4	6.6
ポルトガル	6.3	5.7	5.4	5.6	5.8	6.0	6.2	ニジェール	5.2	5.5	5.7	5.5	5.6	5.4	6.2
スペイン	6.3	6.0	6.0	5.7	6.3	6.4	6.2	ナイジェリア	4.6	4.7	5.8	5.8	6.0	5.8	5.8
トルコ	6.1	5.6	5.9	5.6	5.3	4.5	4.6	ジンバブエ	4.9	4.8	4.9	5.2	6.2	6.9	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	6.4	6.4	6.3	6.4	6.6	6.6	6.8
アフガニスタン	2.5	2.5	2.3	2.3	2.4	2.0	—	ソマリア	5.3	5.8	5.3	5.0	5.0	5.5	—
バングラデシュ	4.4	4.3	4.6	4.7	4.5	4.5	4.4	南アフリカ	6.4	6.3	6.3	6.2	6.0	6.2	6.8
ビルマ	6.1	6.1	6.6	7.3	7.3	6.8	7.0	スーダン	4.3	4.7	4.9	5.0	4.7	4.7	4.6
中国	7.0	7.0	6.7	6.9	6.7	6.7	7.0	タンザニア	5.1	4.8	5.1	5.3	5.6	6.3	6.6
台湾	8.4	8.3	8.4	8.3	8.3	8.2	8.6	チュニジア	6.0	5.8	7.4	7.5	7.6	7.8	7.8
香港	7.0	7.7	8.6	8.6	9.0	8.5	9.0	ザンビア	4.3	4.2	4.5	4.5	4.5	4.7	5.2
インドネシア	6.1	6.9	7.0	7.0	7.3	7.3	7.0	ザンビア	5.4	5.3	5.4	5.5	5.4	5.8	6.2
韓国	8.1	8.1	7.9	7.9	7.3	7.5	7.0	〔中近東〕							
北朝鮮	7.9	7.1	7.4	7.0	7.0	7.5	7.4	バーレーン	7.5	7.1	7.1	6.9	6.7	6.7	7.4
マレーシア	8.1	7.9	8.4	8.3	8.0	8.0	8.0	エジプト	6.6	6.3	6.1	6.1	6.5	6.6	7.8
パキスタン	5.7	5.4	6.0	5.7	5.2	5.3	5.0	キプロス	4.7	5.0	5.5	5.5	5.5	5.5	6.0
フィリピン	4.6	4.3	6.6	6.4	6.3	6.5	7.0	イラン	5.2	5.2	4.6	4.6	4.2	2.9	3.0
シンガポール	9.7	9.6	9.7	9.6	9.5	9.6	9.6	イスラエル	5.1	4.2	4.5	5.2	4.9	6.0	6.2
スリランカ	5.6	5.4	6.6	6.7	6.2	6.5	6.8	ヨルダン	4.8	5.0	5.0	5.0	4.7	5.3	4.8
タイ	6.9	6.9	6.4	6.0	5.2	4.7	4.4	クウェート	6.2	6.2	6.2	6.2	6.5	6.8	7.4
ベトナム	6.4	6.3	6.3	6.0	6.2	7.3	—	オマーン	7.7	7.7	7.7	7.7	7.3	7.5	7.6
オーストラリア	8.3	7.9	7.1	6.8	7.2	7.8	7.6	サウジアラビア	7.5	7.5	7.5	7.3	7.1	7.2	7.6
ニュージーランド	7.0	7.4	7.4	7.7	7.5	8.0	8.2	サウジアラビア	7.7	7.7	7.7	7.5	7.3	7.4	7.8
バブアニューギニア	6.0	6.0	5.8	5.6	6.0	6.0	—	シリア	7.5	7.2	7.5	7.5	7.3	7.3	7.4
〔中南米〕								アラブ首長国連邦	4.6	5.4	5.1	4.5	4.7	4.9	5.0
アルゼンチン	4.6	4.6	3.9	3.3	3.8	5.6	5.6	〔ソ連・東欧〕							
ボリビア	2.5	2.8	2.9	2.7	2.5	2.6	2.4	ソ連	7.7	7.3	7.9	8.2	8.5	8.5	8.4
ブラジル	6.0	6.3	6.7	7.1	7.3	7.6	8.4	チェコスロバキア	7.7	7.9	7.9	8.0	8.2	8.0	8.2
チリ	4.4	4.1	4.9	6.0	7.5	7.6	7.8	東独	8.4	8.3	8.7	8.7	8.8	9.0	9.2
コロンビア	7.6	7.4	7.1	7.3	7.2	7.3	7.2	ハンガリー	8.1	8.3	8.4	8.4	8.3	8.0	8.2
コスタリカ	5.9	6.3	6.0	5.8	5.8	5.8	6.6	ポーランド	4.6	4.9	4.3	4.4	3.2	2.9	4.2
エクアドル	4.7	4.7	4.9	4.9	5.0	5.1	5.2	ルーマニア	5.9	5.7	5.4	5.3	5.2	6.0	6.8
エルサルバドル	2.7	2.4	2.6	2.8	2.9	2.8	—	ブルガリア	8.0	8.0	8.0	8.4	8.3	8.2	8.4
グアテマラ	3.5	3.5	3.5	3.8	3.8	4.4	4.6	ユーゴスラビア	5.9	6.0	6.0	5.7	5.8	5.6	5.6
ホンジュラス	4.2	4.3	4.2	4.2	4.4	4.8	4.6								

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上期），1352頁。

注：同上研究所の評価によれば、政権（体制）の安定性が3年半前より著しく高まった国：英国、トルコ、インドネシア、タイ、イラン。

政権（体制）の安定性が3年半前より著しく低下した国：フランス、オランダ、ノルウェー、アイルランド、ビルマ、香港、インド、フィリピン、スリランカ、ニュージーランド、ブラジル、チリ、グアテマラ、メキシコ、ニカラグア、パナマ、ペルー、ガナ、ケニア、モロッコ、ニジェール、ナイジェリア、ジンバブエ、タンザニア、チュニジア、ザール、エジプト、キプロス、イラク、ヨルダン、ルーマニア。

表6 政策の継続性

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	7.4	7.3	7.0	6.6	7.7	7.8	7.8
米国	8.4	8.1	8.7	8.8	8.8	8.9	8.0	ニカラグア	3.5	3.7	4.2	3.8	4.0	4.4	4.6
英国	6.9	7.0	7.4	6.7	6.8	7.3	7.8	パナマ	7.9	7.9	8.0	8.0	7.8	8.0	7.8
オーストリア	8.6	8.7	8.6	8.9	9.1	9.0	9.2	バングラデシュ	6.2	6.2	6.3	6.4	6.5	7.4	7.2
ベルギー	8.0	8.1	8.0	8.1	8.2	8.0	8.6	パルグアイ	5.7	5.7	5.7	6.0	6.2	6.4	6.4
デンマーク	8.4	8.3	8.0	8.1	8.7	8.4	8.8	ウルグアイ	6.0	6.2	6.5	6.4	6.5	6.6	6.0
フランス	5.6	5.7	5.7	5.7	5.8	6.5	7.2	ベネズエラ	6.4	6.3	6.3	6.7	7.2	7.1	7.8
西独	8.6	8.4	8.1	7.9	8.5	8.4	9.4	ジャマイカ	5.3	5.2	5.0	5.5	5.2	5.1	5.6
イタリア	6.7	6.7	6.7	6.4	6.7	6.8	7.4	キューバ	7.7	7.5	7.5	7.2	7.3	7.7	—
オランダ	8.4	8.4	8.3	8.3	8.4	8.6	8.8	トリニダード・トバゴ	7.7	7.7	7.8	7.8	7.6	7.6	8.0
ノルウェー	8.3	8.3	8.1	8.1	8.7	8.8	9.2	〔アフリカ〕							
スウェーデン	8.1	8.1	8.3	8.3	8.7	8.6	8.8	アルジェリア	7.7	7.5	7.7	7.5	7.6	7.3	7.6
スイス	9.9	9.9	9.9	9.9	10.0	9.8	9.6	チャド	3.5	3.4	3.8	3.6	2.9	3.2	—
スカナダ	7.7	8.0	8.0	8.0	8.0	8.2	8.0	ガボン	6.8	6.7	6.8	6.7	6.9	6.9	7.4
〔その他欧州〕								ガナ	4.0	3.8	3.8	3.8	3.3	4.3	5.6
フィンランド	7.7	7.6	7.7	7.4	8.0	8.0	8.0	象牙海岸	7.3	6.8	7.4	7.2	7.3	7.4	7.4
ギリシャ	5.4	5.7	5.6	5.4	5.8	6.2	7.2	ケニア	6.2	6.0	5.7	6.0	7.4	7.3	7.6
アイスランド	8.2	8.2	8.0	8.0	8.2	8.0	7.8	リビア	4.5	4.6	4.6	4.8	4.9	4.3	—
アイルランド	7.6	7.6	7.7	7.9	8.2	8.2	8.4	モロッコ	5.7	6.0	6.5	6.7	6.4	6.4	6.4
ポルトガル	5.9	5.7	5.7	6.0	6.0	6.2	7.0	ニジェール	6.0	6.2	6.2	6.4	6.5	6.6	6.8
スペイン	6.3	6.0	6.3	6.3	6.7	6.7	7.0	ナイジェリア	4.9	5.0	5.7	6.0	6.3	6.7	6.4
ポルトガル	6.1	5.4	6.0	6.0	5.8	5.5	5.8	ジンバブエ	5.1	5.0	4.9	5.3	5.2	5.1	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	7.1	7.1	7.0	6.7	6.6	6.9	7.2
アフガニスタン	3.5	3.5	3.7	3.5	4.0	4.7	—	ソマリア	5.8	6.0	5.3	5.3	5.3	5.0	—
バングラデシュ	5.6	5.7	5.7	5.7	6.0	6.4	6.4	南アフリカ	6.3	6.2	5.9	5.5	5.2	5.4	7.0
パキスタン	6.1	6.4	6.6	6.7	6.8	6.4	6.4	スーダン	4.6	4.7	4.7	5.0	5.0	5.1	5.6
中国	6.1	6.3	6.3	6.3	6.0	6.2	5.8	タンザニア	5.4	5.7	5.5	6.0	6.7	7.0	7.2
台湾	8.2	8.1	8.3	8.1	7.7	7.5	7.6	チュニジア	7.2	6.9	7.4	8.0	7.8	8.0	7.8
香港	7.9	8.0	8.7	8.4	8.2	7.8	8.2	ザンビア	5.4	5.4	5.2	5.4	5.6	5.6	5.8
インドネシア	7.1	7.3	7.3	7.1	7.3	7.5	6.2	ザンビア	5.7	6.2	5.7	5.8	6.6	6.5	6.8
韓国	7.7	7.7	7.7	7.4	7.5	7.8	7.6	〔中近東〕							
朝鮮	7.7	7.4	7.4	7.4	7.3	7.6	7.0	バレー	7.8	7.8	7.8	7.8	7.6	7.6	8.0
マレーシア	8.1	8.0	8.4	8.3	8.3	8.0	8.4	エジプト	6.0	6.0	6.0	5.7	5.8	6.0	6.8
パキスタン	5.5	5.4	5.7	5.7	5.7	5.6	5.2	キプロス	6.4	6.4	6.5	6.3	5.8	6.0	6.6
フィリピン	5.7	5.6	6.9	6.6	6.7	6.9	7.0	イラン	4.9	4.8	4.6	4.6	4.4	3.5	4.0
シンガポール	9.3	9.4	9.6	9.3	9.2	9.1	9.0	イラク	5.2	5.1	4.8	5.7	5.6	6.5	6.8
スリランカ	5.9	6.0	6.0	5.9	6.0	6.4	6.0	イスラエル	6.2	6.0	6.0	5.6	4.9	5.6	5.8
タイ	7.7	7.7	7.6	7.3	7.3	7.3	7.4	ヨルダン	6.0	6.3	6.2	6.0	6.0	6.2	6.2
ベトナム	6.0	6.0	6.0	5.8	5.8	6.8	—	クウェート	7.8	7.8	8.2	7.5	7.6	7.8	8.0
オーストラリア	7.6	7.3	7.1	6.9	7.3	7.5	7.4	オマーン	7.7	7.5	7.7	7.5	7.3	7.2	7.2
ニュージーランド	7.1	7.7	7.7	7.8	7.8	8.2	7.8	カタール	7.8	7.8	7.8	7.8	7.6	7.8	7.8
パプアニューギニア	6.7	6.7	6.8	6.8	6.9	7.3	—	サウジアラビア	7.1	6.6	6.9	6.8	7.1	7.5	7.8
〔中南米〕								シリア	5.4	5.1	5.1	5.0	5.1	5.3	4.8
アルゼンチン	4.4	4.4	4.1	4.0	3.7	5.6	5.8	アラブ首長国連邦	7.1	7.1	7.1	7.2	6.9	7.0	8.0
ボリビア	3.7	3.8	4.2	4.0	4.5	4.8	5.4	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	6.0	6.0	6.6	6.7	6.5	7.3	7.6	ソ連	7.7	7.6	7.6	7.5	8.0	7.8	7.4
チリ	4.6	4.7	4.9	5.4	6.2	6.5	7.2	チェコスロバキア	7.9	7.7	7.7	7.6	7.7	7.8	8.2
コロンビア	7.3	7.3	7.1	7.1	7.3	7.3	8.2	東独	8.0	8.0	7.9	7.7	7.8	8.4	8.1
コスタリカ	6.0	6.0	5.7	5.5	5.5	6.4	7.2	ハンガリー	7.9	7.7	7.7	7.7	7.7	8.0	8.4
エクアドル	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	5.5	5.8	ポーランド	5.6	5.6	5.4	5.0	4.3	4.2	4.6
エルサルバドル	3.7	3.7	3.6	3.5	3.8	3.7	—	ルーマニア	5.9	6.0	6.0	5.7	5.7	5.8	6.2
グアテマラ	4.5	4.6	4.3	4.3	4.2	4.9	5.4	ブルガリア	7.9	8.0	7.7	7.9	7.8	8.2	8.6
ホンジュラス	5.0	5.0	4.8	5.1	5.1	5.3	5.4	ユーゴスラビア	6.0	6.1	5.9	5.6	5.8	6.0	6.2

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1353頁。

注：同上研究所の評価によれば、政策変更の懸念が3年半前より高まった国：台湾、インド、韓国、イラン、オマーン、ポーランド。

政策変更の懸念が3年半前より高まった国：英国、フランス、ノルウェー、スウェーデン、ギリシャ、アイルランド、ポルトガル、スペイン、アフガニスタン、バングラデシュ、フィリピン、ニュージーランド、アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、コスタリカ、パラグアイ、ベネズエラ、ガーナ、ケニア、ニジェール、ナイジェリア、スーダン、タンザニア、イラク、ザンビア。

表7 産業の成熟度

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	6.4	6.4	6.4	6.4	7.0	7.1	7.0
米英	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	ニカラグア	2.5	2.7	2.8	2.9	2.9	3.2	3.0
オーストラリア	8.9	8.9	9.0	9.0	9.1	9.0	8.6	パナマ	5.4	5.6	5.6	5.7	6.2	6.2	6.4
ベルギー	8.9	9.0	9.0	9.0	8.9	8.6	8.8	ブラジル	4.0	5.2	4.3	4.5	4.5	4.6	4.6
デンマーク	8.5	8.6	8.7	8.7	8.8	8.8	9.2	ペルー	4.2	4.5	4.5	4.7	4.5	4.8	4.8
フランス	9.9	9.9	10.0	10.0	9.8	10.0	10.0	ウルグアイ	6.0	5.9	6.0	6.3	6.3	6.2	6.6
西独	9.8	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	ベネズエラ	5.0	5.0	5.0	4.9	5.0	5.0	4.8
イタリア	8.7	8.7	8.9	9.1	9.2	9.0	9.0	キューバ	4.0	4.0	4.3	4.3	4.6	4.3	—
オランダ	9.7	9.6	9.6	9.7	9.8	9.8	10.0	トリニダード・トバゴ	5.1	5.0	5.1	5.0	5.3	5.6	6.0
ノルウェー	8.3	8.1	8.4	8.5	8.7	8.6	8.6	〔アフリカ〕							
スウェーデン	9.9	9.9	9.7	9.7	9.7	9.6	9.6	アルジェリア	6.3	6.4	6.3	6.2	6.5	6.2	6.4
スイス	9.9	9.9	9.9	9.9	9.6	9.6	8.8	チャド	2.2	2.4	2.2	2.2	2.0	2.4	—
カナダ	9.4	9.5	9.4	9.4	9.6	9.4	9.4	ガボン	4.5	4.3	4.5	4.3	4.4	4.2	4.6
〔その他欧州〕								ガーナ	2.5	2.5	2.5	2.7	3.0	3.0	3.0
フィンランド	8.3	8.1	8.1	8.1	8.7	8.6	8.6	象牙海岸	5.7	5.7	5.7	6.2	6.2	6.2	6.6
ギリシャ	6.0	5.9	6.2	6.1	6.3	6.4	6.6	ケニア	5.2	5.2	4.9	5.2	5.5	5.8	6.0
アイスランド	5.2	5.1	5.4	5.4	5.3	5.6	5.8	リビア	3.8	4.0	4.0	3.8	3.6	3.8	—
アイルランド	6.1	6.3	6.4	6.3	6.5	6.8	7.4	モロッコ	4.9	5.0	5.1	5.3	5.1	5.2	5.2
ポルトガル	6.0	6.1	6.1	6.3	6.2	6.2	6.4	ジブチ	2.7	2.5	2.5	2.7	2.8	2.6	3.2
スペイン	7.1	7.3	7.4	7.4	7.8	7.6	8.0	ナイジェリア	4.4	4.3	4.3	4.5	4.8	4.7	4.6
スウェーデン	4.9	4.9	5.0	5.3	5.1	4.9	5.0	ジンバブエ	5.1	5.5	5.5	5.7	5.4	5.7	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	4.4	4.5	4.2	4.2	4.8	4.9	4.6
アフガニスタン	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.7	—	ソマリア	2.7	2.6	2.7	2.5	2.5	2.5	—
バングラデシュ	2.7	2.9	2.9	2.9	2.8	2.9	3.0	南アフリカ	8.9	8.6	8.3	8.3	8.5	8.4	8.8
バビロン	3.7	3.6	3.6	3.4	3.0	2.8	3.2	スーダン	2.6	2.6	2.7	2.7	2.9	3.2	—
中国	5.6	5.3	5.0	4.9	4.7	4.7	5.0	タンザニア	2.6	2.5	2.6	2.5	2.7	3.0	3.0
台湾	7.9	7.9	7.9	7.9	8.2	8.2	8.2	チュニジア	6.3	6.3	6.5	6.5	6.5	6.7	6.6
香港	8.1	8.1	8.1	8.0	8.2	8.2	8.4	ザンビア	3.0	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1	3.4
インドネシア	6.0	6.0	6.0	5.7	6.0	6.5	6.4	ザンビア	3.8	3.7	3.4	3.7	3.6	3.8	3.8
インドネシア	5.3	5.4	5.3	5.3	4.8	4.7	5.2	〔中近東〕							
韓国	8.0	8.0	7.9	7.9	7.7	7.8	8.0	パレスチナ	5.7	5.8	5.8	6.2	6.5	6.4	6.2
北朝鮮	4.3	4.6	4.8	4.8	5.1	5.2	—	エジプト	5.1	5.2	5.4	5.1	5.2	6.0	6.0
マレーシア	6.1	6.0	6.0	6.4	6.5	6.7	7.2	キプロス	5.3	5.6	5.3	4.8	4.8	4.8	4.8
バキスタン	4.2	4.1	4.1	4.6	4.7	4.5	4.4	イラン	5.5	5.4	5.4	5.2	5.5	5.5	4.8
フィリピン	5.7	5.7	6.0	6.0	5.7	5.6	6.2	イスラエル	5.7	5.7	5.7	5.7	5.8	6.2	6.8
シンガポール	8.6	8.4	8.4	8.4	8.5	8.2	8.8	ヨルダン	7.8	8.0	7.8	7.8	7.6	7.1	7.2
スリランカ	4.0	4.0	4.0	4.1	4.2	4.0	3.8	クウェート	5.1	5.2	5.2	5.5	5.5	6.0	5.8
タイ	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.5	5.6	カタール	6.3	6.6	6.8	6.9	7.1	6.5	6.2
ベトナム	3.4	3.4	3.6	3.6	3.1	3.3	—	オマーン	4.3	4.3	4.3	4.2	4.4	4.2	4.0
オーストラリア	7.9	8.0	8.0	8.2	8.3	8.2	8.2	カタール	5.4	5.5	5.7	5.8	6.2	6.4	6.6
ニュージーランド	7.3	7.4	7.4	7.2	7.3	6.6	6.6	サウジアラビア	5.7	6.0	6.0	5.7	6.2	6.4	6.8
パプアニューギニア	2.7	2.7	3.0	3.3	3.0	3.3	—	シリア	4.8	5.1	4.8	4.8	4.4	4.2	3.8
〔中南米〕								アラブ首長国連邦	5.5	5.8	5.7	5.8	5.6	6.4	6.6
アルゼンチン	6.1	6.3	6.1	6.3	6.0	6.0	6.4	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	2.2	2.3	2.5	2.7	2.7	3.0	2.8	ソ連	8.6	8.4	8.4	8.6	8.3	8.4	8.0
チリ	7.9	7.9	7.7	7.9	8.0	7.8	8.0	チェコスロバキア	7.7	7.7	7.6	7.6	8.0	8.0	8.2
コロンビア	5.9	6.1	6.1	6.1	6.3	6.7	6.8	東独	8.6	8.6	8.6	8.9	8.8	8.8	8.6
エクアドル	5.3	5.4	5.3	5.4	5.3	5.6	5.4	ハンガリー	7.1	7.3	7.1	7.6	7.7	7.8	7.4
エルサルバドル	4.1	4.1	4.0	4.2	4.3	4.7	4.8	ポーランド	5.7	5.7	5.7	5.9	6.0	5.3	5.6
グアテマラ	4.1	4.1	4.3	4.6	4.7	4.9	5.2	ルーマニア	4.9	4.9	5.0	5.3	5.7	5.4	5.8
ホンジュラス	3.0	3.0	3.0	3.4	3.6	3.3	—	ブルガリア	5.0	4.7	5.0	5.3	5.3	5.6	5.4
	3.4	3.5	3.5	3.8	4.0	4.9	5.2	ユーゴスラビア	5.4	5.7	5.7	6.0	6.3	6.6	6.6

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1354頁。

注：同上研究所の評価によれば、産業構造の高度化が進んだ国：中国，シリア。

産業、構造の高度化が著しく停滞した国：デンマーク，アイルランド，スペイン，北朝鮮，マレーシア，チリ，エクアドル，グアテマラ，パナマ，トリニダード・トバゴ，象牙海岸，ケニア，カタール，サウジアラビア，アラブ首長国連邦，ルーマニア，ユーゴスラビア。

表8 経済活動のゆがみ

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	4.7	4.4	4.3	4.1	4.8	5.1	5.4
米 国	8.7	8.9	8.6	8.6	8.5	8.4	8.0	ニカラグア	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.8	3.0
英 国	7.3	7.4	7.1	6.9	6.7	6.2	5.8	パナマ	5.7	6.0	6.1	6.3	6.2	6.0	5.6
オーストラリア	8.0	8.1	8.3	8.4	8.6	8.6	8.6	バングラデシュ	4.9	5.1	5.1	5.3	5.3	5.4	5.6
デンマーク	6.6	6.9	7.0	6.9	7.5	8.0	8.0	ベネズエラ	4.9	5.0	5.1	5.4	5.3	5.2	4.0
ドイツ	6.6	6.9	7.0	7.0	7.2	7.4	7.4	ウルグアイ	5.3	5.5	5.5	5.6	5.6	5.8	5.0
フランス	6.4	6.6	6.6	6.9	7.8	8.2	8.6	ペルー	4.7	4.6	5.0	5.4	5.5	6.0	5.6
西独	8.9	8.9	8.9	8.7	8.7	8.8	9.2	ジャマイカ	4.0	4.3	4.3	4.4	4.2	4.2	4.6
イタリア	6.0	6.0	6.1	6.1	6.2	6.2	5.4	キューバ	4.5	4.3	4.3	4.5	5.2	5.0	—
オランダ	8.0	8.3	8.4	8.4	8.4	8.2	7.8	トリニダード・トバゴ	6.0	5.9	6.0	6.2	6.4	6.4	6.0
ノルウェー	8.4	8.4	8.4	8.4	8.2	8.2	8.4	〔アフリカ〕							
スウェーデン	8.0	7.7	7.7	7.6	7.7	7.6	7.4	アルジェリア	6.1	5.9	6.0	5.7	5.7	5.3	5.2
スイス	9.4	9.3	9.3	9.3	9.5	9.0	8.8	チャド	3.1	3.2	3.0	2.9	2.8	2.0	—
カナダ	7.9	7.7	7.9	8.1	8.2	8.8	8.4	ガボーン	5.5	5.3	5.2	5.0	5.1	4.9	5.4
〔その他欧州〕								ガボン	2.4	2.4	2.5	2.5	2.7	2.8	3.0
フィンランド	7.6	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.6	象牙海岸	5.1	5.1	5.8	5.8	5.8	5.8	5.6
ギリシヤ	5.4	5.3	5.4	5.1	5.3	5.1	5.2	ケニア	4.6	4.5	4.2	4.3	4.7	5.1	5.6
アイスランド	6.0	6.0	6.3	6.3	6.4	6.0	6.0	リビア	4.2	4.2	4.2	4.0	4.2	4.3	—
アイルランド	5.6	5.7	5.7	5.7	5.8	5.8	6.0	モロッコ	4.4	4.6	5.4	5.3	4.9	5.0	4.8
ポルトガル	5.3	5.3	5.3	5.6	5.5	5.8	5.6	ニジェール	3.2	3.3	3.0	3.1	3.1	3.4	4.0
スペイン	5.6	5.6	5.7	5.9	6.2	6.0	6.0	ナイジェリア	3.1	3.0	3.7	3.8	4.2	4.2	4.2
スウェーデン	4.6	4.6	4.7	4.6	4.0	3.3	3.0	ナジブ	4.5	4.5	4.8	5.0	4.8	4.9	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	4.9	4.9	4.8	4.7	4.6	4.3	4.2
アフガニスタン	2.8	2.8	3.2	3.2	3.2	3.3	—	ソマリア	3.6	3.6	3.5	3.5	3.8	3.5	—
バングラデシュ	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.8	3.8	南アフリカ	6.7	6.9	6.9	6.6	6.5	7.0	7.2
パキスタン	4.7	4.7	4.7	4.4	4.3	4.2	4.4	スーダン	3.1	3.3	3.1	3.0	3.2	3.1	3.2
中国	5.7	5.3	5.1	5.0	4.7	4.7	5.0	タンザニア	3.5	3.3	3.2	3.6	3.3	3.5	3.6
中台	8.0	7.9	7.9	7.6	7.8	8.0	7.8	チュニジア	5.8	5.8	6.0	6.0	6.2	6.4	6.2
香港	7.4	7.3	7.6	7.3	7.3	6.9	6.8	ザンビア	2.7	2.8	2.9	3.1	3.5	3.3	3.4
インドネシア	5.6	5.6	5.6	5.7	5.0	5.3	5.0	ザンビア	3.2	3.3	3.5	3.8	3.8	4.0	4.0
韓国	5.1	5.0	5.1	5.1	4.7	4.7	5.0	〔中近東〕							
北朝鮮	6.3	6.7	6.6	6.4	6.2	6.0	5.6	バーレーン	6.9	7.1	7.1	6.7	6.4	6.4	6.6
マレーシア	3.8	4.0	4.5	4.7	4.7	5.2	—	エジプト	4.6	4.5	4.4	4.4	5.0	4.9	4.6
パキスタン	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5	4.4	4.4	キプロス	5.8	5.8	5.8	5.5	5.3	5.0	5.4
フィリピン	4.1	4.1	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	イラン	4.3	4.5	4.3	4.2	3.8	3.0	3.2
シンガポール	8.7	8.9	8.7	8.6	8.5	8.0	8.2	イスラエル	4.3	4.3	4.5	5.1	5.1	6.0	6.2
スリランカ	4.4	4.4	5.1	5.1	5.0	4.9	5.0	ヨルダン	5.0	5.0	5.0	5.0	5.6	4.7	4.2
タイ	6.1	6.1	6.1	6.0	5.7	5.1	5.0	クウェート	5.8	6.0	6.0	5.8	5.8	6.0	6.2
ベトナム	3.4	3.4	3.6	3.7	3.3	3.8	—	オマーン	7.1	7.2	6.9	6.6	7.1	7.5	7.6
オーストラリア	7.7	7.6	7.4	7.4	7.5	7.6	7.6	カタール	6.0	6.2	6.3	6.0	6.0	6.4	6.2
ニュージーランド	7.3	7.4	7.1	7.3	7.3	7.4	7.4	サウジアラビア	6.8	6.8	7.1	6.9	6.7	6.4	6.2
パプアニューギニア	4.3	4.3	4.7	4.9	5.0	5.3	—	シンガポール	6.3	6.5	6.2	6.2	6.4	6.4	6.2
〔中南米〕								アラブ首長国連邦	4.8	4.9	4.9	5.0	4.9	4.5	4.4
アルゼンチン	3.7	3.7	8.9	3.4	3.0	3.3	3.4	アラブ首長国連邦	6.0	6.2	6.2	6.0	6.2	6.6	6.6
ボリビア	2.6	2.9	2.9	2.8	2.9	3.6	4.0	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	4.9	4.7	4.6	4.4	4.5	3.8	3.6	ソ連	6.0	6.0	6.0	6.2	6.0	6.0	6.0
チリ	3.6	3.6	3.9	4.0	3.3	5.8	6.0	チェコスロバキア	5.9	5.9	6.1	6.1	6.2	6.8	7.4
コロンビア	5.6	5.6	5.9	5.9	6.0	6.2	6.2	東独	6.4	6.6	6.7	6.7	6.7	7.4	7.8
コスタリカ	3.7	3.7	3.7	3.5	3.7	3.5	4.2	ハンガリー	7.3	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.4
エクアドル	3.9	3.9	3.9	4.6	5.0	5.1	5.2	ポーランド	3.1	3.1	3.0	2.9	2.8	2.9	3.4
エルサルバドル	2.3	2.7	2.7	2.8	3.1	3.0	—	ルーマニア	3.7	3.7	3.6	3.7	3.5	4.2	4.6
グアテマラ	3.5	3.8	3.8	4.5	5.1	5.3	5.6	ブルガリア	6.9	6.7	6.9	6.7	6.7	6.8	6.6
ホンジュラス	3.3	3.5	3.5	3.6	4.0	4.3	4.2	ユーゴスラビア	4.1	4.1	4.3	4.6	4.7	4.6	4.2

資料：日本公社位研究所「カントリーリスク情報」(同上刊)，1355頁。

注：同上研究所の評価によれば，経済活動のゆがみが縮小した国：米国，英国，トルコ，中国，韓国，タイ，ブラジル，アルジェリア，セネガル，イラン。

経済活動のゆがみが拡大した国：ベルギー，デンマーク，フランス，北朝鮮，フィリピン，パプアニューギニア，ボリビア，チリ，エクアドル，グアテマラ，ホンジュラス，パラグアイ，ベネズエラ，ナイジェリア，ザンビア，イラク，東独，ルーマニア。

表9 財政政策の有効性

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	5.9	5.7	5.4	4.6	5.7	6.4	6.6
米英	8.3	8.3	8.1	7.9	7.7	6.9	6.8	ニカラグア	3.0	3.0	3.2	2.9	2.9	2.8	3.0
オーストリア	7.6	7.6	7.7	7.6	7.5	7.8	7.8	パナマ	5.3	5.6	6.1	6.0	6.0	5.6	5.0
ベルギー	6.8	6.9	6.9	6.9	6.7	6.6	6.4	パラグアイ	4.9	4.8	4.9	5.1	5.6	5.8	6.2
デンマーク	6.5	6.7	6.9	6.6	6.5	6.6	6.6	ペルー	4.4	4.6	5.1	5.3	5.2	6.0	5.6
フランス	6.0	6.1	6.1	6.4	7.2	7.8	8.4	ウルグアイ	4.5	4.3	4.7	5.3	5.5	5.4	5.6
西独	8.6	8.4	8.6	8.9	8.7	9.6	9.4	ベネズエラ	4.7	4.9	5.4	5.9	6.5	6.7	6.2
イタリア	6.0	6.0	6.1	6.6	6.5	6.2	6.0	ジャマイカ	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	4.4	4.6
イオランダ	8.0	7.9	8.0	8.0	8.4	8.2	8.2	キューバ	4.5	4.4	4.4	4.2	5.0	4.4	—
ノルウェー	8.3	8.0	8.1	8.1	7.8	8.2	8.0	トリニダード・トバゴ	6.3	6.1	6.2	6.5	6.7	6.9	6.2
スウェーデン	7.7	7.6	7.6	7.6	7.7	7.2	7.2	〔アフリカ〕							
スイス	9.3	9.0	9.0	9.1	9.2	9.2	9.2	アルジェリア	6.9	6.9	7.4	7.2	7.2	6.5	6.2
カナダ	7.4	7.6	7.7	7.6	7.6	8.0	7.8	チャド	6.0	6.0	5.8	5.8	5.8	5.3	6.0
〔その他欧州〕								ガボン	2.5	2.7	2.9	2.7	2.8	2.5	3.2
フィンランド	7.9	7.9	7.9	7.9	7.8	7.6	7.6	象牙海岸	5.6	5.7	6.3	6.0	6.2	5.8	6.0
ギリシヤ	5.6	6.0	6.2	6.1	6.2	5.8	6.0	ケニア	4.6	4.3	4.9	5.2	5.8	5.8	6.0
アイスランド	6.3	6.3	6.3	6.3	6.2	6.2	6.6	リビア	4.8	4.8	4.9	5.0	5.1	5.1	—
アイルランド	6.6	6.6	6.4	6.6	7.0	7.0	7.4	モロッコ	4.4	4.4	5.4	5.5	4.9	5.0	5.2
ポルトガル	5.9	5.7	5.7	5.9	6.0	5.8	5.8	ニジエール	4.2	4.2	4.3	4.4	3.8	4.0	4.6
スペイン	6.0	6.1	6.1	6.3	6.7	6.4	6.8	ナイジェリア	3.9	3.7	4.3	4.5	4.5	4.9	5.4
トルコ	4.9	4.7	5.1	5.0	4.7	4.0	4.2	ジンバブエ	4.9	5.0	5.2	5.5	5.8	5.7	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	5.3	5.3	5.0	5.5	5.0	4.9	4.8
アフガニスタン	2.5	2.7	2.7	2.8	2.8	3.0	—	ソマリア	4.0	4.0	3.6	3.8	3.8	3.0	—
バングラデシュ	3.7	3.7	3.6	3.7	3.6	3.6	3.8	南アフリカ	7.2	7.5	7.6	7.5	7.3	7.4	7.6
ビルマ	5.1	5.1	5.1	5.3	5.3	4.8	4.8	スーダカン	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.8
中国	6.1	5.9	5.6	5.9	5.5	4.9	5.4	タンザニア	3.5	3.3	3.2	3.6	3.8	3.8	3.8
台湾	8.3	8.0	8.0	7.9	8.2	8.2	8.0	チュニジア	5.4	5.4	6.5	6.5	6.4	6.2	6.4
香港	7.7	7.6	7.6	7.1	7.3	7.3	7.2	ザンビア	3.3	3.1	3.1	3.5	4.0	3.8	3.8
インドネシア	6.0	6.1	6.1	6.1	6.2	6.2	6.0	ザンビア	4.2	3.8	4.0	4.2	4.8	4.5	5.0
韓国	6.3	6.3	6.3	6.0	6.0	6.4	6.0	〔中近東〕							
北朝鮮	7.9	7.9	7.9	7.6	7.7	7.3	7.2	バーレーン	7.7	7.5	7.4	7.1	7.1	6.7	7.2
マレーシア	4.0	4.5	4.7	4.7	4.7	5.0	—	エジプト	4.9	5.1	5.1	4.9	5.0	5.6	6.2
パキスタン	7.7	7.7	7.6	7.7	7.5	7.5	7.6	キプロス	5.6	5.6	5.6	5.0	4.8	4.3	5.0
フィリピン	4.8	4.9	4.7	4.3	4.3	4.2	4.2	イラン	5.1	5.2	4.9	4.9	4.4	3.6	3.8
シンガポール	4.6	4.6	6.0	5.6	5.5	5.6	6.0	イラク	4.6	4.6	5.1	5.4	5.6	6.4	6.6
スリランカ	8.9	9.0	9.0	9.3	9.0	9.1	9.2	イスラエル	5.0	5.0	5.2	5.2	5.3	5.6	5.2
タイ	4.4	4.3	4.9	5.0	4.8	5.1	5.2	ヨルダン	5.8	6.2	6.0	5.8	6.0	6.0	6.0
ベトナム	6.4	6.3	6.4	6.0	5.7	5.8	5.6	クウェート	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.6	7.8
オーストラリア	3.9	4.0	4.1	4.0	3.8	4.0	—	オマーン	6.3	6.3	6.3	6.2	6.2	6.4	6.0
ニュージーランド	7.1	7.4	7.3	7.8	7.7	7.6	7.8	カタール	7.7	7.5	7.4	7.3	7.3	7.2	7.6
パプアニューギニア	7.0	7.3	7.3	7.7	7.7	7.4	7.4	サウジアラビア	7.7	7.5	7.7	7.4	7.1	7.1	7.4
〔中南米〕								シリア	5.1	4.9	5.1	5.2	4.9	4.4	4.2
アルゼンチン	3.6	3.6	3.6	3.1	3.5	3.6	4.4	アラブ首長国連邦	6.3	6.3	6.3	6.5	6.7	7.0	7.8
ボリビア	2.8	2.9	2.9	2.8	3.1	3.2	3.2	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	5.0	4.6	4.9	5.9	6.0	6.2	6.0	ソ連	7.1	7.1	7.1	7.2	7.3	7.5	7.2
チリ	4.9	4.6	5.1	5.7	6.5	6.9	7.6	チェコスロバキア	6.1	6.1	6.6	6.7	6.7	7.0	7.4
コロンビア	6.0	6.0	5.9	6.1	6.5	6.7	7.0	東独	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.6
コストリカ	3.9	3.9	4.0	3.3	3.3	3.3	4.4	ハンガリー	7.0	7.0	7.3	7.4	7.7	7.8	7.8
エクアドル	3.6	3.7	4.1	4.2	4.7	5.3	5.4	ポーランド	3.4	3.6	3.6	3.4	3.2	3.1	3.6
エルサルバドル	3.0	3.1	3.4	3.7	3.6	3.3	—	ルーマニア	4.6	4.4	4.6	4.0	4.0	4.6	5.4
グアテマラ	3.5	3.7	4.2	4.3	4.6	4.9	5.6	ブルガリア	6.6	6.4	6.6	6.6	6.5	6.5	6.4
ホンジュラス	3.8	3.8	3.8	4.0	4.4	4.5	4.6	ユーゴスラビア	4.0	4.3	4.7	5.0	5.2	5.4	5.6

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1356頁。

注：同上研究所の評価によれば、財政政策の有効性が高まった国：英国、トルコ、中国、韓国、タイ、バーレーン、キプロス、イラン。

財政政策の有効性が低下した国：フランス、北朝鮮、フィリピン、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、グアテマラ、パラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ、ナイジェリア、ジンバブエ、チュニジア、エジプト、イラク、チェコスロバキア、ハンガリー、ユーゴスラビア

表10 金融政策の有効性

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	5.3	5.1	4.6	4.6	5.8	6.4	6.2
米英	8.4	8.7	8.9	8.5	8.2	8.0	7.8	ニカラグ	3.0	2.8	3.0	3.1	3.3	3.2	3.6
オーストリア	8.0	8.0	8.0	7.7	8.0	7.6	7.8	パナマ	5.6	5.9	6.3	6.3	6.7	6.9	6.6
ベルギー	8.0	8.0	8.0	7.9	7.8	8.4	8.2	パラグアイ	4.8	4.8	5.1	5.1	5.5	5.6	6.0
デンマーク	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4	7.6	ペルグ	4.4	4.4	5.1	5.2	5.2	5.8	5.8
フランス	7.5	7.3	7.4	7.3	7.3	7.4	7.4	ウルグアイ	4.7	4.5	4.7	5.3	5.6	5.6	5.6
西独	6.7	6.7	6.9	6.9	7.8	8.4	8.6	ベネズエ	5.1	4.9	5.3	6.1	6.7	6.7	6.4
イタリア	9.1	9.0	9.3	9.3	9.1	9.2	9.6	ジャマイ	4.3	4.7	4.8	4.9	5.2	5.1	5.2
オランダ	6.4	6.4	6.4	6.6	6.5	6.6	7.0	キューバ	4.2	4.0	4.2	4.4	5.3	5.2	—
ノルウェー	8.1	8.1	8.4	8.4	8.4	8.2	8.2	トリニダード・トバゴ	6.1	6.0	6.3	6.5	6.9	7.1	6.6
スウェーデン	8.3	8.1	8.0	8.0	8.0	7.8	7.8	〔アフリカ〕							
スイス	7.9	7.4	7.6	7.6	7.7	7.6	7.6	アルジェ	6.4	6.6	6.7	6.4	6.2	5.8	5.8
カナダ	9.7	9.6	9.6	9.6	9.6	9.4	9.4	チャド	6.0	6.0	5.8	5.8	5.6	5.3	6.0
〔その他欧州〕	7.9	7.7	7.9	7.9	7.6	8.0	7.8	ガボーン	2.9	3.0	3.0	3.2	3.2	3.3	3.6
フィンランド	7.4	7.3	7.3	7.1	6.8	7.2	7.4	象牙海岸	5.3	5.2	6.0	5.8	6.0	6.2	5.8
ギリシ	5.9	6.1	6.1	6.0	6.0	5.8	5.8	ケニア	4.8	4.7	4.9	5.2	5.6	5.5	5.6
アイスランド	6.0	6.2	6.2	6.0	5.8	5.8	6.2	リベリア	4.8	4.8	4.7	4.8	4.9	4.5	—
アイルランド	6.7	6.6	6.6	6.6	6.7	6.4	6.6	モロッコ	4.9	4.8	5.3	5.1	4.9	4.8	4.8
ポルトガル	5.7	5.9	5.9	5.9	6.0	5.8	6.4	ニジェール	3.8	4.0	4.4	4.2	4.2	4.0	4.6
スペイン	6.1	6.3	6.3	6.4	6.5	6.2	6.6	ナイジェ	3.9	3.8	4.7	4.8	4.7	4.9	5.2
スウェーデン	5.0	5.0	5.3	5.1	5.1	4.5	4.6	ジンバブ	5.2	5.3	5.4	5.5	5.8	6.3	—
〔アジア・オセアニア〕								ネパール	5.1	5.1	5.0	5.1	5.2	5.1	5.2
アフガニスタ	2.7	2.8	3.0	3.3	3.4	3.3	—	ソマリア	3.8	3.8	3.6	3.8	4.3	3.0	—
バングラデ	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	4.0	南アフリ	7.9	8.2	7.9	7.7	7.3	8.0	7.8
パキスタン	5.1	5.1	5.1	5.3	5.0	4.6	5.2	スーダン	3.4	3.4	3.4	3.5	3.7	3.8	4.2
中国	6.1	6.0	6.2	5.9	5.7	5.3	5.4	タンザニ	3.5	3.5	3.5	3.8	4.2	4.0	4.0
中台	8.1	7.9	8.0	8.0	8.0	7.8	8.2	チュニジ	5.8	6.2	6.5	6.4	6.2	6.2	6.2
香港	7.6	7.7	7.7	7.3	7.7	7.1	7.0	ザンビ	3.4	3.2	3.3	3.5	3.8	3.8	4.0
インドネ	6.0	6.0	6.0	5.9	6.2	6.0	6.0	ザンビ	4.0	3.8	3.8	4.2	4.8	4.8	5.0
インドネ	6.6	6.6	6.1	5.6	5.8	6.0	6.2	〔中近東〕							
韓国	7.0	6.7	7.1	6.4	7.5	7.1	7.0	バーレー	8.0	7.8	7.5	7.5	7.6	8.0	8.2
北朝鮮	4.2	4.5	4.5	4.5	4.7	4.5	—	エジプト	5.4	5.5	5.1	5.2	5.5	6.0	6.4
マレーシ	7.7	7.7	7.7	7.6	7.5	7.3	7.4	エジプト	5.6	5.6	5.6	5.5	5.3	4.9	5.0
パキスタ	4.3	4.1	4.6	4.9	4.8	4.8	4.4	イラン	5.2	5.1	5.0	4.7	4.2	3.6	3.4
フィリ	4.7	5.3	6.0	5.7	5.7	5.6	6.2	イラン	4.8	4.8	5.1	5.3	5.3	6.0	6.4
シンガ	9.0	9.1	9.1	9.1	9.0	8.9	9.0	イスラ	5.4	5.4	5.6	5.8	5.8	6.0	5.8
スラン	4.4	4.4	4.6	4.9	4.7	5.1	5.0	ヨルダ	6.2	6.5	6.3	6.4	6.5	6.6	6.4
タイ	6.4	6.4	6.6	6.3	6.0	5.8	5.8	クウェ	7.4	7.1	7.4	7.3	7.6	7.6	7.8
ベトナム	3.9	3.7	4.0	3.7	3.7	3.3	—	オマ	5.8	5.5	5.8	5.6	5.6	5.8	5.3
オース	7.6	7.6	7.4	7.7	7.5	7.6	7.4	カタ	7.4	7.4	7.2	7.3	6.9	7.0	7.0
ニュ	7.1	7.4	7.4	7.5	7.5	7.2	7.2	サウジ	7.5	7.5	7.7	7.2	7.1	7.3	7.6
パプア	4.8	4.8	4.9	4.5	4.8	5.7	—	シン	5.2	5.2	5.2	5.2	5.1	4.7	4.6
〔中南米〕								アラブ首	7.1	7.1	7.1	7.0	7.1	7.2	7.6
アルゼン	3.6	3.6	3.7	3.6	3.5	3.5	4.2	〔ソ連・東欧〕							
ボリビ	3.2	3.5	3.5	3.8	4.0	4.4	4.0	ソ連	6.4	6.4	6.4	6.5	6.7	6.9	6.6
ブラジ	4.9	4.6	4.9	5.7	6.5	5.6	5.2	チェコ	5.9	5.9	5.9	6.3	6.3	6.6	6.6
チリ	4.4	4.3	4.7	5.0	6.2	6.9	7.2	東独	5.9	5.6	5.9	6.0	6.2	6.4	6.0
コロン	5.6	5.6	5.6	6.1	6.2	6.2	6.6	ハンガ	7.4	7.3	7.4	7.4	7.5	7.1	7.4
コスタ	3.4	3.7	3.7	3.8	3.8	4.0	5.0	ポー	3.3	3.4	3.4	3.3	3.0	3.1	3.8
エク	3.7	4.1	4.4	4.6	5.3	5.5	5.8	ルマニ	4.3	4.1	4.1	3.6	3.8	4.2	5.4
エル	3.1	3.4	3.6	3.7	3.5	3.7	—	ブルガ	6.0	6.0	6.1	6.1	5.8	6.0	6.0
グア	3.7	4.0	4.2	4.3	5.0	5.6	6.2	ユー	4.0	4.3	5.0	5.1	5.2	5.6	5.8
ホン	3.8	3.8	4.0	4.2	4.7	4.8	4.8	ゴスラ							

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」(同上刊)，1357頁。

注：同上研究所の評価によれば、金融政策の有効性が高まった国：イラン

金融政策の有効性が低下した国：フランス、フィリピン、ボリビア、チリ、エクアドル、グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ、パナマ、パラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ、ジャマイカ、キューバ、ナイジェリア、ジンバブエ、象牙海岸、トリニダード・トバゴ。

表11 成長のポテンシャル

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
【先進工業国】								メキシコ	7.4	7.3	7.1	7.3	8.0	8.2	8.4
米 国	9.6	9.3	9.3	9.4	9.3	8.7	8.4	ニカラグア	2.5	2.5	2.5	2.5	2.7	2.8	3.0
英 国	7.1	7.3	7.1	6.6	6.8	6.4	6.4	パナマ	5.6	5.7	6.0	6.2	6.2	6.4	6.4
オーストラリア	6.1	6.4	6.1	6.1	6.5	6.8	6.6	パラグアイ	4.5	4.5	4.8	5.1	5.3	5.2	5.8
ベルギー	6.0	6.4	6.6	6.4	6.5	6.4	6.2	ベウルグアイ	5.4	5.4	5.6	5.9	6.0	6.0	6.2
デンマーク	6.0	6.1	6.3	6.1	6.3	6.4	6.4	ウルグアイ	4.5	4.8	4.8	5.1	5.3	5.0	5.0
フランス	7.7	7.7	7.7	7.9	8.0	7.8	7.6	ベネズエラ	6.7	6.9	7.0	7.1	8.0	8.0	7.8
西独	8.2	8.9	8.7	8.4	8.5	9.0	8.8	ジャマイカ	4.0	4.2	4.2	4.4	4.2	4.4	4.2
イタリア	6.4	6.7	6.7	6.9	6.5	6.8	6.8	キューバ	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	—
オランダ	6.6	6.7	6.7	6.9	7.1	7.0	6.8	トリニダード・トバゴ	6.3	6.3	6.3	6.7	7.4	7.1	6.8
ノルウェー	7.3	7.9	7.6	7.6	7.3	7.4	7.4	【アフリカ】							
スウェーデン	6.6	6.6	6.7	6.6	6.5	6.6	6.6	アルジェリア	8.3	8.3	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
スイス	7.0	7.0	7.1	6.9	6.7	6.6	6.8	チャド	3.1	3.6	3.6	3.6	4.5	4.0	—
カナダ	9.1	9.0	9.3	9.6	9.5	9.2	8.6	ガボーン	6.5	6.5	6.3	6.5	6.2	5.6	—
【その他欧州】								ガブリア	4.2	4.2	4.0	4.4	4.4	4.3	4.0
フィンランド	6.7	6.7	6.9	6.9	6.5	6.4	6.6	象牙海岸	6.0	6.0	6.3	6.5	6.3	6.2	6.2
ギリシャ	5.9	5.9	6.0	6.3	6.5	6.4	6.2	ケニア	4.8	4.8	4.7	4.7	4.9	4.7	5.2
アイスランド	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.4	4.8	リビア	6.2	6.3	6.5	6.7	7.3	7.0	—
アイルランド	5.9	6.1	6.1	6.3	6.3	6.4	6.8	モロッコ	5.6	5.6	5.8	6.0	6.0	5.4	5.2
ポルトガル	5.9	6.0	6.0	6.0	6.2	5.8	5.4	ニジェール	5.2	5.5	5.5	5.6	6.4	6.0	6.0
スペイン	7.0	7.1	7.1	7.4	7.5	7.6	7.2	イジエリ	7.1	7.4	7.8	7.7	7.7	7.5	7.2
スウェーデン	5.7	5.6	5.6	5.9	5.5	4.4	4.4	ジンバブエ	6.0	6.3	6.5	6.5	6.8	7.1	—
【アジア・オセアニア】								ネパール	5.1	5.3	4.7	4.9	4.8	4.6	4.2
アフガニスタン	2.5	2.5	2.5	3.3	3.2	3.7	—	ソマリア	3.5	3.6	3.3	3.5	3.3	2.5	—
バングラデシュ	4.0	3.7	4.0	4.4	4.3	4.0	4.4	南アフリカ	8.4	8.3	8.0	7.8	7.7	7.8	8.0
パキスタン	5.1	5.1	5.1	5.0	4.8	4.2	4.2	スーダン	4.7	4.7	4.5	4.5	4.5	4.2	4.6
中国	7.9	7.6	7.6	7.3	6.8	6.5	7.0	タンザニア	4.3	4.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
台湾	7.9	7.7	7.7	7.7	7.3	7.5	7.8	チャイニージ	5.8	5.8	6.3	6.3	6.4	6.2	6.2
香港	6.9	7.0	7.1	7.1	7.3	7.5	7.6	ザンビア	5.7	5.7	5.3	5.8	6.2	6.2	6.2
インドネシア	6.6	6.9	6.9	6.7	6.3	6.5	6.0	ザンビア	5.2	5.3	5.4	5.3	5.4	5.0	5.2
韓国	8.0	7.9	7.9	7.7	7.5	7.5	7.6	【中近東】							
北朝鮮	5.3	5.2	5.8	5.8	6.0	5.6	—	バーレーン	6.0	5.8	5.8	5.5	5.5	5.3	5.4
マレーシア	8.1	8.0	8.1	8.1	8.0	8.0	8.2	エジプト	6.3	6.5	6.7	6.6	6.8	6.4	7.0
パキスタン	5.4	5.4	5.1	5.1	4.7	4.4	4.2	キプロス	4.7	4.9	5.1	4.8	4.5	4.3	4.8
フィリピン	5.7	5.9	5.9	6.0	6.0	6.2	6.6	イスラエル	7.4	7.2	7.4	6.9	6.4	5.1	5.2
シンガポール	7.7	7.7	7.9	7.9	7.8	7.6	7.6	イラク	7.2	6.9	7.1	7.1	7.1	7.5	8.0
スリランカ	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5	4.5	4.8	イスラエル	5.8	5.6	5.4	5.0	5.3	5.3	5.6
タイ	7.0	6.9	7.1	7.1	6.8	6.0	5.8	ヨルダン	5.1	5.2	5.4	5.3	4.9	5.0	5.2
ベトナム	5.1	5.1	5.3	5.3	4.4	4.2	—	クウェート	6.9	6.9	6.6	6.3	6.0	6.5	6.6
オーストラリア	9.1	9.1	9.1	9.4	9.3	9.1	9.2	オマーン	6.8	6.3	6.0	5.8	5.5	5.2	5.2
ニュージーランド	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	6.6	6.2	カタール	6.5	6.8	6.9	7.1	6.7	6.6	7.2
パプアニューギニア	5.3	5.5	5.5	5.1	5.6	5.0	—	サウジアラビア	7.7	7.8	8.0	7.8	7.8	7.3	7.2
【中南米】								シリア	5.7	5.7	5.5	5.5	4.9	4.4	4.0
アルゼンチン	7.3	7.4	7.6	7.3	7.3	7.5	7.6	アラブ首長国連邦							
ブラジル	3.5	3.7	3.8	4.3	4.4	4.6	4.6	【ソ連・東欧】							
ブラジル	7.7	7.3	7.6	7.9	8.2	7.5	7.8	ソ連	7.9	7.7	7.7	7.4	7.2	6.9	7.0
チリ	5.3	5.7	5.9	6.0	6.5	6.7	7.0	チェコスロバキア	5.1	5.3	5.3	5.6	5.7	5.6	5.6
コロンビア	6.3	6.4	6.6	6.4	6.5	6.4	5.6	東独	6.9	6.7	6.7	6.6	7.0	7.6	7.6
コスタリカ	4.1	4.1	4.4	4.3	4.0	4.0	4.2	ハンガリー	7.1	7.1	7.1	7.0	7.2	6.9	6.6
エクアドル	5.3	5.3	5.4	5.5	5.8	5.8	5.8	ポーランド	4.9	4.6	4.6	4.6	4.7	4.5	4.2
エルサルバドル	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	3.0	—	ハンガリー	4.4	4.3	4.6	4.0	5.0	5.2	5.2
グアテマラ	4.5	4.8	4.8	5.3	5.0	5.1	5.4	ブルガリア	5.9	5.8	5.9	5.9	5.7	5.8	6.0
ホンジュラス	3.2	3.2	3.0	3.5	3.3	3.5	3.4	ユーゴスラビア	5.4	5.4	5.6	5.4	5.7	5.6	5.8

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1358頁。

注：同上研究所の評価によれば、成長の可能性が高まった国：米国，トルコ，ビルマ，中国，パキスタン，タイ，バーレーン，イラン，シリア，オマーン，ソ連。

成長の可能性が低下した国：アイルランド，香港，ボリビア，チリ，メキシコ，パナマ，パラグアイ，ラルグアイ，ベネズエラ，トリニダード・トバゴ，チャド，リビア，アラブ首長国連邦。

表12 戦争の危険

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	9.1	9.0	8.7	8.7	9.0	9.1	9.0
米	9.4	9.4	9.6	9.4	9.2	9.1	9.4	ニカラグ	2.8	2.8	2.7	3.8	4.2	4.6	5.2
英	9.0	8.9	8.9	8.7	8.0	9.5	9.2	パナマ	8.3	8.4	8.4	8.5	8.5	8.2	8.2
オーストリア	9.3	9.4	9.4	9.4	9.1	9.2	8.8	バングラ	8.2	8.3	8.3	8.0	8.0	8.4	8.6
ベネズエラ	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.2	9.4	ベルグ	6.7	6.9	6.7	6.1	6.3	5.8	5.2
デンマーク	9.3	9.4	9.4	9.3	9.3	9.2	9.2	ウルグ	8.3	8.3	8.5	8.2	8.2	8.6	8.6
フランス	9.3	9.3	9.4	9.3	9.2	9.3	9.2	ベネズ	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.4	8.4
西独	9.0	9.0	9.0	9.0	9.1	9.0	8.8	エラ	8.0	8.0	8.3	8.0	8.0	7.6	7.8
イタリア	9.3	9.3	9.3	9.3	9.2	9.4	9.8	カバ	6.6	6.6	6.6	6.7	6.8	6.6	—
オランダ	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.2	9.4	マイ	8.6	8.4	8.5	8.5	8.5	8.7	9.2
ノルウェー	9.3	9.4	9.4	9.4	9.5	9.2	9.2	トリニダード・トバゴ							
スウェーデン	9.6	9.6	9.6	9.6	9.3	9.0	9.2	〔アフリカ〕							
スイス	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.8	アルジェ	7.9	7.9	8.0	8.0	7.8	7.6	7.4
カナダ	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.6	チャド	2.5	2.4	2.6	2.7	2.5	3.2	—
〔その他欧州〕								ガボ	7.7	7.8	8.0	8.0	7.8	7.6	7.6
フィンランド	8.6	8.6	8.6	8.4	8.2	8.0	8.2	ナ	5.8	5.5	5.7	5.6	6.0	6.3	8.0
ギリシ	7.0	7.0	7.1	6.9	7.0	7.5	8.4	象	8.0	7.5	7.8	8.0	8.2	8.4	8.4
アイスランド	9.4	9.2	9.2	8.8	8.9	8.7	9.0	ケ	7.2	7.3	7.4	7.2	7.5	7.3	7.2
アイルランド	8.9	8.9	8.9	9.0	9.0	8.8	8.8	リ	4.8	4.9	4.9	5.2	4.7	4.5	—
ポルトガル	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.9	9.0	モロッ	5.3	5.4	5.4	5.5	5.5	5.4	5.2
スペイン	9.0	9.0	8.9	8.9	9.2	8.9	9.0	コ	6.7	6.9	6.8	6.9	6.7	6.6	7.2
スウェーデン	7.0	7.0	7.1	7.3	7.3	6.7	7.2	ル	7.0	7.3	7.5	7.2	7.2	7.5	7.4
〔アジア・オセアニア〕								ナイ	5.5	5.5	5.7	6.0	6.0	6.7	—
アフガニスタン	2.3	2.8	3.0	3.2	3.3	2.3	—	ジ	7.6	7.5	7.3	7.6	7.8	8.0	8.0
バングラデシュ	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8	7.1	7.0	ン	4.0	4.0	4.0	4.3	4.0	4.0	—
ビルマ	8.0	8.0	8.0	8.0	7.8	7.6	7.4	パ	6.6	6.6	6.1	6.3	6.5	6.4	7.2
中国	6.9	7.1	7.1	7.0	6.7	6.5	7.0	リ	4.1	4.6	4.6	5.0	5.2	5.1	5.8
台湾	7.7	7.9	7.9	7.7	7.3	7.5	7.8	カン	6.3	6.2	6.2	6.2	6.4	6.5	6.8
香港	8.9	9.1	9.0	8.9	9.0	8.9	9.0	ニ	7.4	7.2	7.8	8.0	7.8	7.8	7.8
インドネシア	7.1	7.3	7.7	7.6	7.5	7.6	7.6	ザ	6.1	6.0	6.0	6.0	6.2	6.2	6.8
韓国	8.3	8.4	8.4	8.6	8.7	8.7	9.0	ン	6.8	6.8	6.8	6.8	7.0	7.0	7.0
北朝鮮	6.7	6.6	6.9	7.0	7.2	7.1	7.0	〔中近東〕							
マレーシア	6.3	6.2	6.6	6.5	6.4	7.2	—	バー	7.1	6.9	6.9	6.7	6.7	7.3	7.8
パキスタン	8.6	8.6	8.6	8.6	8.5	8.4	8.6	レ	6.9	6.9	6.6	6.6	6.2	6.4	6.8
フィリピン	6.2	6.1	6.0	6.1	6.0	6.0	5.8	エ	5.0	5.6	5.6	5.5	5.0	4.8	5.2
シンガポール	8.1	8.1	8.1	8.1	8.3	8.4	8.4	ジ	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
スリランカ	9.9	19.0	9.9	9.7	9.5	9.6	9.4	ブ	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.4	2.0
タイ	7.9	8.0	8.6	8.9	8.8	8.5	9.0	ラ	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.4	2.0
ベトナム	7.0	7.3	7.1	6.9	7.0	6.7	6.6	ク	2.8	2.8	2.4	2.6	2.4	2.9	3.0
オーストラリア	4.4	4.4	4.6	4.9	4.2	4.2	—	ス	5.7	5.7	5.4	5.6	4.9	5.4	5.8
ニュージーランド	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.8	ラ	6.3	6.6	7.1	6.8	6.5	6.9	7.4
パプアニューギニア	9.7	9.9	9.9	9.8	10.0	9.8	9.8	エ	7.1	7.1	7.2	6.9	6.7	6.4	6.6
〔中南米〕	7.8	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3	—	ン	7.2	7.1	7.1	7.1	6.9	7.8	8.0
アルゼンチン	7.0	7.0	6.7	5.9	5.5	7.8	8.0	サ	7.4	7.4	7.5	7.5	7.1	7.1	7.2
ボリビア	7.7	7.2	7.4	7.2	7.1	7.2	7.2	ウ	3.8	3.5	3.1	3.0	2.9	3.5	3.6
ブラジル	9.1	9.0	9.0	8.9	8.8	8.7	9.0	ジ	7.5	7.4	7.5	7.5	7.3	7.4	7.6
チリ	7.6	7.4	7.1	7.3	7.2	7.6	7.4	アラブ首長国連邦							
コロンビア	8.1	8.1	8.1	8.3	8.3	8.4	8.4	〔ソ連・東欧〕							
コスタリカ	7.0	6.9	7.0	7.0	7.7	7.5	7.8	ソ	7.9	7.7	7.9	7.8	7.8	7.8	7.2
エクアドル	6.1	6.6	6.7	6.5	6.0	5.6	5.4	チェコスロバ	7.9	7.9	8.1	8.1	8.0	7.8	8.0
エルサルバドル	3.3	3.3	3.4	3.1	3.1	3.4	—	独	7.7	7.9	8.0	8.0	8.0	7.8	7.6
グアテマラ	4.3	4.3	4.3	4.3	4.8	5.6	6.0	東	7.9	7.9	8.1	8.3	8.0	8.0	8.4
ホンジュラス	3.3	3.3	3.2	3.5	4.4	5.0	5.8	ン	6.4	6.3	5.9	5.6	4.5	4.2	4.8
								ガ	7.3	7.3	7.4	7.6	7.3	7.2	7.6
								リ	7.7	7.9	8.0	8.1	8.2	8.0	8.4
								ラ	7.4	7.6	7.6	7.6	7.2	7.0	7.4
								ビ							

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」〔同上刊〕、1359頁。

注：同上研究所の評価によれば、戦争ばっ発の危険が大きく薄れた国：ペルー、ポーランド。

戦争ばっ発の危険が高まった国：ギリシア、インドネシア、スリランカ、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、ジンバブエ、スーダン。

表13 国際的信頼度

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	5.9	5.7	5.3	5.0	6.8	7.5	7.4
米英	9.7	9.7	9.9	9.8	9.8	9.8	9.8	ニカラグア	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0	3.2
オーストラリア	9.7	9.7	9.7	9.6	9.5	9.3	9.2	パナマ	5.7	6.0	6.3	6.8	7.0	6.7	7.4
ベルギー	9.0	9.0	8.9	8.7	8.5	8.8	8.6	ブラグアイ	5.1	4.9	5.2	5.3	5.3	5.4	5.6
デンマーク	8.1	8.1	8.1	8.1	8.7	9.2	8.8	ベルグアイ	4.7	4.7	5.0	5.4	5.5	5.6	6.0
フランス	7.9	8.0	7.9	8.0	8.5	8.6	8.4	ウルグアイ	5.2	5.2	5.5	5.6	5.8	5.8	5.8
西独	8.4	8.6	8.6	8.9	9.3	9.5	9.4	ベネズエラ	5.0	5.0	5.6	6.6	7.5	7.6	7.6
イタリア	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	ジャマイカ	5.0	4.8	5.0	4.7	4.4	4.7	4.2
オランダ	7.0	7.0	7.1	6.7	6.5	6.8	7.6	キューバ	4.0	3.8	3.8	4.0	4.4	4.3	—
ノルウェー	9.4	9.1	9.1	9.1	9.3	9.2	9.2	トリニダード・トバゴ	6.7	6.8	6.9	7.5	7.5	7.3	7.8
スウェーデン	9.4	9.1	9.1	9.0	9.2	9.0	8.6	〔アフリカ〕							
カナダ	9.6	9.4	9.6	9.4	9.3	9.4	9.2	アルジェリア	6.7	6.7	6.3	6.3	6.2	6.2	6.0
〔その他欧州〕	10.0	10.0	10.0	9.9	9.8	9.6	9.6	チャド	2.7	2.7	2.6	2.7	2.5	2.0	—
フィンランド	9.0	8.9	9.0	9.0	9.3	9.6	9.4	ガボーン	5.8	6.0	6.0	6.2	6.2	6.0	6.0
ギリシヤ	8.1	8.0	7.9	7.9	8.0	8.0	7.8	ガナ	3.8	3.6	3.8	4.0	3.4	3.3	4.0
アイスランド	6.0	5.9	5.9	5.7	6.0	6.0	7.0	象牙海岸	5.9	5.4	6.5	6.3	6.5	6.4	5.8
アイルランド	6.5	6.6	6.6	6.6	6.4	6.4	6.8	ケニア	5.4	5.2	5.4	5.5	6.2	6.2	6.4
ポルトガル	7.3	7.4	7.4	7.3	7.7	7.6	8.0	リビア	4.4	3.8	3.8	3.8	3.6	3.8	—
スペイン	6.3	6.1	6.0	6.3	6.3	6.0	6.4	モロッコ	5.0	5.3	5.7	5.5	5.6	5.8	6.0
トルコ	6.4	6.6	6.6	6.6	6.7	6.4	6.8	ニジェール	4.2	4.5	4.5	4.9	4.9	5.1	5.2
〔アジア・オセアニア〕	4.9	4.9	4.7	4.7	4.7	4.2	3.8	ナイジェリア	3.4	3.9	4.5	4.9	4.7	4.5	4.6
アフガニスタン	3.0	3.0	3.0	2.8	3.1	3.0	—	ジンバブエ	5.2	5.3	5.4	5.2	5.6	5.7	—
バングラデシュ	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.4	セネガル	5.3	5.3	5.0	5.6	5.8	5.7	5.8
ビルマ	5.9	5.9	5.9	5.7	5.7	5.4	5.0	ソマリア	4.4	4.4	4.0	4.0	4.0	4.0	—
中国	6.7	6.4	6.6	6.5	6.5	6.2	6.4	南アフリカ	6.6	6.6	6.1	6.0	5.5	5.4	5.6
台湾	7.9	7.9	7.7	7.6	7.3	7.1	7.4	スーダン	3.7	4.1	4.0	3.8	3.7	3.6	3.4
香港	7.7	7.9	8.0	7.9	8.0	7.8	7.8	タンザニア	4.8	5.0	4.8	4.9	4.4	4.5	4.8
インドネシア	6.3	6.4	6.6	6.7	6.5	6.9	6.8	チュニジア	6.3	6.3	6.3	6.2	6.5	6.2	6.4
韓国	6.4	6.3	6.1	6.1	6.3	6.0	6.8	ザンビア	3.1	3.1	3.0	3.2	3.6	3.6	3.6
北朝鮮	7.4	7.3	7.6	7.3	7.3	7.1	7.0	〔中近東〕	5.1	5.0	4.8	5.2	5.2	5.5	5.6
マレーシア	3.3	3.5	3.8	3.8	3.3	3.2	—	バーレーン	7.8	7.4	7.4	7.1	7.1	6.7	6.8
パキスタン	7.7	7.7	7.7	7.7	7.8	7.8	8.0	エジプト	5.7	5.8	5.9	5.9	5.7	5.6	5.4
フィリピン	4.9	5.1	5.0	4.7	4.8	4.6	4.8	キプロス	5.0	5.1	5.1	5.0	4.8	4.3	4.8
シンガポール	4.9	4.7	6.0	5.9	5.8	6.0	6.2	イラン	4.0	3.8	3.7	3.4	3.5	3.1	3.2
スリランカ	9.7	9.7	9.7	9.6	9.3	8.9	9.0	イラク	4.2	4.0	4.0	4.0	4.9	5.1	5.5
タイ	5.6	5.7	6.0	6.1	6.2	6.4	6.4	イスラエル	4.8	4.4	4.0	3.8	3.8	4.2	4.2
ベトナム	6.6	6.6	6.7	6.6	6.5	6.5	6.6	ヨルダン	6.0	6.2	6.2	6.0	6.0	6.0	6.4
オーストラリア	3.6	3.6	3.3	3.6	3.3	3.6	—	クウェート	7.8	7.7	7.4	7.4	7.3	7.3	7.2
ニュージーランド	10.0	10.0	9.9	9.7	9.7	9.6	9.2	オマーン	6.6	6.3	6.2	6.2	6.2	6.6	6.8
バプアニューギニア	8.9	8.7	8.4	8.5	8.8	8.8	8.8	カタール	7.4	7.2	7.1	6.9	6.9	6.8	7.0
〔中南米〕	5.3	5.3	5.5	5.3	5.4	6.0	—	サウジアラビア	8.2	8.2	8.0	8.0	7.8	7.6	7.6
アルゼンチン	3.7	4.3	4.4	4.1	4.3	6.0	6.4	シリア	4.0	4.0	4.3	4.3	4.5	4.4	4.4
ボリビア	3.1	3.2	3.1	3.2	3.3	3.4	4.0	アラブ首長国連邦	7.4	7.2	7.1	7.2	7.1	7.0	7.0
ブラジル	5.1	5.0	5.1	5.7	6.7	6.5	6.8	〔ソ連・東欧〕							
チリ	4.6	4.6	5.0	5.3	6.2	6.5	6.4	ソ連	7.7	7.7	7.9	7.5	7.3	7.3	7.0
コロンビア	6.3	6.3	6.6	6.4	7.0	7.1	7.0	チェコスロバキア	6.3	6.3	6.6	6.6	6.7	7.2	7.6
コスタリカ	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.2	5.6	東独	6.6	6.4	6.9	6.7	7.0	7.6	8.0
エクアドル	4.3	4.3	4.4	4.6	5.3	5.8	5.8	ハンガリー	6.4	6.4	6.7	6.6	6.7	7.1	7.4
エルサルバドル	2.7	2.9	2.9	3.1	3.3	3.3	—	ポーランド	3.4	3.6	3.6	3.6	3.5	3.1	3.8
グアテマラ	4.0	3.8	4.0	4.0	3.8	4.4	4.6	ルーマニア	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	4.0	5.2
ホンジュラス	3.8	3.8	4.2	4.0	4.0	4.3	4.6	ブルガリア	6.1	6.1	6.3	6.1	6.2	6.2	6.0
								ユーゴスラビア	4.6	4.4	4.4	4.6	4.8	5.4	6.4

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」（同上刊），1360頁。

注：同上研究所の評価によれば、国際的信頼度が高まった国：ノルウェー、トルコ、台湾、シンガポール、バーレーン、キプロス、イラン、イスラエル、クウェート、サウジアラビア。

国際的信頼度が低下した国：ベルギー、フランス、フィリピン、アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、メキシコ、ペルー、パナマ、ケニア、モロッコ、ニジェール、ナイジェリア、イラク、東独、チェコスロバキア、ユーゴスラビア。

表14 国際収支構造

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	4.6	4.0	3.6	3.0	4.5	5.3	5.8
米国	7.4	7.1	7.4	7.8	8.2	7.5	7.4	ニカラグア	2.2	2.3	2.5	2.5	2.4	3.2	4.0
英国	7.9	7.9	7.6	7.6	7.2	6.9	6.8	パナマ	4.1	4.0	4.7	5.2	5.5	5.6	5.0
オーストリア	6.6	7.0	6.7	6.3	6.5	6.8	6.4	バングラデシュ	4.0	4.0	4.0	4.7	4.9	5.0	5.2
ベルギー	5.4	5.3	5.3	5.1	5.6	5.8	5.8	ベネズエラ	3.7	3.6	3.6	4.6	4.5	4.8	4.8
デンマーク	5.3	5.4	5.4	5.3	5.8	6.2	6.2	ウルグアイ	3.7	3.5	3.7	4.4	4.5	4.8	5.0
フランス	5.1	5.0	5.1	5.4	6.8	7.1	7.0	ペルー	4.0	3.7	3.9	5.4	6.8	7.1	7.2
西独	8.3	8.3	8.3	8.1	8.1	8.6	8.6	ジャマイカ	3.2	3.7	3.8	4.0	3.8	4.0	4.0
イタリア	4.9	4.9	5.1	5.3	5.5	5.6	5.0	キューバ	3.2	3.2	3.2	3.2	3.8	4.0	—
オランダ	7.7	7.3	7.1	7.1	7.3	7.2	7.4	トリニダード・トバゴ	6.1	6.3	6.9	7.2	7.5	7.6	7.4
ノルウェー	8.1	7.6	7.7	7.7	7.7	7.6	7.8	〔アフリカ〕							
スウェーデン	6.7	6.4	6.6	6.6	7.0	7.0	7.2	アルジェリア	6.4	6.1	6.2	6.0	6.0	6.0	6.2
スウェーデン	9.0	8.7	8.7	8.7	8.9	8.4	8.0	チャド	2.5	2.4	2.8	2.9	3.0	2.8	—
スカイナ	7.9	7.7	7.4	7.3	7.3	8.0	7.8	ガボーン	5.7	5.7	5.7	5.8	6.4	6.5	6.4
〔その他欧州〕								ナミビア	2.8	2.7	2.7	2.7	2.6	2.8	3.0
フィンランド	6.1	6.1	6.1	6.1	6.3	6.7	7.2	象牙海岸	3.9	4.0	4.9	4.9	4.7	4.4	4.6
ギリシャ	4.6	4.6	4.7	4.7	4.8	5.1	5.0	ケニア	4.0	3.8	3.7	3.8	4.2	4.0	4.4
アイスランド	5.2	5.1	5.4	5.4	5.3	5.3	5.8	リビア	4.8	4.9	4.8	5.3	5.3	6.3	—
アイルランド	5.6	5.4	5.3	5.3	5.7	5.4	5.6	モロッコ	3.7	3.7	4.0	4.0	4.2	4.0	4.0
ポルトガル	4.3	4.0	4.0	4.3	4.7	4.9	4.8	ジュネーブル	3.5	3.3	3.3	3.6	3.8	3.7	4.6
スペイン	5.0	5.0	4.9	5.3	6.0	6.0	6.0	ナイジェリア	3.4	3.3	3.5	4.0	4.7	5.6	5.8
トルコ	3.6	3.4	3.6	3.7	3.3	2.9	3.0	ジンバブエ	4.3	4.2	4.3	4.5	4.8	5.1	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	3.5	3.6	3.3	3.8	3.6	3.7	3.8
アフガニスタン	2.2	2.3	2.3	2.4	2.4	3.0	—	ソマリア	3.5	3.4	3.3	3.3	3.3	3.0	—
バングラデシュ	3.0	3.1	3.0	3.0	2.8	3.3	3.2	南アフリカ	6.3	6.5	6.4	6.5	6.5	7.4	7.8
パキスタン	4.0	3.9	4.3	4.4	4.5	4.2	4.2	スーダン	2.3	2.4	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6
中国	8.3	8.3	7.6	6.7	5.8	5.6	5.6	タンザニア	2.5	2.2	2.3	2.5	2.9	2.8	3.2
台湾	8.6	7.9	7.6	7.4	7.5	7.3	7.2	チャド	4.9	4.9	5.4	5.2	5.3	5.1	5.4
香港	7.1	7.1	7.4	7.1	7.2	7.0	6.8	ザンビア	2.1	2.2	2.4	2.5	2.9	3.3	3.4
インドネシア	5.0	5.0	4.6	4.6	4.3	4.7	4.6	ジンバブエ	3.2	3.2	3.1	3.3	3.6	3.3	3.2
インドネシア	5.1	5.0	5.1	5.9	6.5	7.1	7.6	〔中近東〕							
韓国	5.6	5.6	5.3	5.1	5.5	5.6	5.6	パレスチナ	7.1	6.8	6.9	6.9	7.1	7.1	6.8
北朝鮮	2.7	2.8	3.0	3.0	2.7	2.4	—	エジプト	3.8	3.8	4.0	4.1	4.8	5.5	4.8
マレーシア	7.0	7.1	7.1	7.4	8.0	8.4	9.0	シリア	4.2	4.5	4.8	4.5	4.0	4.3	4.2
パキスタン	3.8	3.9	3.8	3.9	3.7	3.6	3.6	イラン	4.8	5.4	5.0	4.6	3.8	4.2	4.6
フィリピン	3.1	3.1	4.0	3.9	3.8	3.8	3.8	イラク	2.9	2.9	3.0	3.8	4.5	6.0	7.4
シンガポール	7.6	7.6	7.4	8.0	8.2	8.0	7.6	イスラエル	3.8	3.6	3.8	4.2	4.2	4.4	4.0
スリランカ	4.1	4.3	4.6	4.6	4.3	4.2	4.2	ヨルダン	4.9	5.1	5.2	5.3	5.5	5.4	5.2
スタ	5.1	5.1	5.7	5.7	5.2	4.9	4.6	クウェート	7.8	7.4	7.5	7.7	8.4	8.9	9.4
ベトナム	2.4	2.4	2.4	2.4	2.0	2.0	—	オマーン	5.7	5.5	5.5	6.0	6.2	6.2	5.8
オーストラリア	7.1	7.0	6.7	6.9	7.2	7.6	7.4	カタール	6.9	6.6	6.7	6.9	6.9	7.1	7.6
ニュージーランド	6.0	6.4	6.1	6.5	6.7	6.4	6.2	サウジアラビア	8.5	8.3	8.5	9.1	9.3	9.5	9.6
バブアニューギニア	4.2	4.3	4.5	4.7	4.8	5.3	—	シリア	3.7	3.8	4.0	4.2	4.5	4.0	4.0
〔中南米〕								アラブ首長国連邦	7.8	7.7	7.5	7.8	8.0	8.6	8.8
アルゼンチン	3.6	3.6	3.7	3.9	3.5	4.9	5.2	〔ソ連・東欧〕							
ボリビア	2.0	2.3	2.6	2.5	2.7	3.0	3.4	ソ連	7.3	7.2	7.0	6.8	6.8	7.6	7.8
ブラジル	3.7	3.1	3.6	3.6	4.3	4.0	3.6	チェコスロバキア	5.6	5.4	5.1	5.1	5.3	6.0	6.0
チリ	3.4	3.1	3.3	3.9	4.5	4.7	5.4	東独	5.6	5.1	4.9	4.6	5.2	5.8	5.6
コロンビア	4.7	5.0	5.3	5.6	6.3	6.0	6.6	ハンガリー	6.0	5.7	5.7	5.6	5.8	6.2	5.8
コスタリカ	2.6	2.6	2.7	2.2	2.3	2.0	2.8	ポーランド	2.7	3.0	2.7	2.4	2.2	2.2	2.4
エクアドル	3.3	3.1	3.1	4.2	4.7	4.9	5.4	ルーマニア	3.4	3.3	2.9	2.7	3.0	3.2	4.2
エルサルドル	2.4	2.4	2.4	2.6	2.7	3.1	—	ブルガリア	6.4	6.6	6.3	6.1	6.2	6.0	5.6
グアテマラ	2.6	2.5	2.9	3.3	4.0	4.9	5.4	ユーゴスラビア	3.9	3.9	3.4	3.7	4.2	4.2	4.4
ホンジュラス	3.2	3.2	3.5	3.3	3.1	3.8	4.0								

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」（同上刊），1361頁。

注：同上研究所の評価によれば、国際収支構造が改善した国：英国、中国、台湾。

国際収支構造が悪化した国：デンマーク、フランス、スペイン、バブア、インドネシア、マレーシア、ニューギニア、アルゼンチン、ボリビア、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ、トリニダード・トバゴ、象牙海岸、リビア、イラク、ナイジェリア、南アフリカ、ザンビア、エジプト、クウェート、サウジアラビア。

表15 対外支払い能力

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メキシコ	4.4	3.9	3.1	2.9	5.7	6.5	6.8
米英	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	ニカラグア	2.2	2.2	2.2	2.4	2.2	2.2	2.8
オーストラリア	9.6	6.4	9.4	9.4	9.0	8.9	9.0	パナマ	4.1	4.3	4.9	5.7	5.8	5.8	5.4
ベルギー	8.9	8.7	8.6	8.6	8.7	8.8	8.6	パラグアイ	4.2	4.0	4.3	4.9	5.5	5.8	6.0
デンマーク	8.1	8.0	8.0	7.9	8.5	9.0	8.8	ペルー	3.1	3.1	3.3	4.4	4.5	5.0	5.2
フランス	7.9	7.5	7.7	7.6	7.8	8.2	8.0	ウルグアイ	3.3	3.2	3.8	4.7	5.1	5.2	5.0
西独	7.4	7.4	7.3	8.4	9.5	9.5	9.4	ベネズエラ	4.2	3.6	3.3	4.9	7.2	7.6	7.6
イタリア	10.0	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	ジャマイカ	3.5	3.5	3.8	4.0	4.0	4.0	4.0
オランダ	7.0	7.0	7.1	7.3	7.3	7.8	7.8	キューバ	2.6	2.6	2.8	3.2	3.8	4.0	—
ノルウェー	9.3	8.7	8.6	8.7	8.9	9.2	8.8	トリニダード・トバゴ	6.7	6.7	7.2	7.8	8.2	8.2	8.2
スウェーデン	9.6	9.1	9.0	9.0	8.8	9.0	8.4	〔アフリカ〕							
スイス	8.4	8.0	8.0	8.0	8.2	8.2	8.0	アルジェリア	6.4	6.3	6.5	6.6	6.8	6.7	6.6
カナダ	10.0	10.0	10.0	9.7	9.8	9.6	9.8	チャド	2.2	2.2	2.6	2.7	2.5	2.0	—
	9.4	9.4	9.4	9.3	9.5	9.6	9.4	ガボーン	5.8	6.0	6.0	6.0	6.5	6.2	6.0
〔その他欧州〕								ガブナ	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8	3.0	3.0
フィンランド	8.1	8.0	8.0	8.0	8.2	8.0	7.8	象牙海岸	3.7	3.6	5.1	5.1	5.7	5.0	5.2
ギリシャ	5.4	5.4	5.6	5.9	6.2	6.5	6.8	ケニア	4.0	3.8	3.7	4.0	4.7	4.9	5.4
アイスランド	6.5	6.2	6.6	6.6	6.5	7.1	7.2	リビア	4.8	4.8	4.6	5.0	5.5	6.0	—
アイルランド	6.6	6.6	6.6	6.6	7.2	7.6	7.4	モロッコ	3.4	3.6	4.0	5.0	5.3	5.4	5.6
ポルトガル	4.9	4.7	4.9	5.7	6.2	6.4	6.2	ニジェール	3.5	3.5	4.2	4.4	4.7	4.6	5.2
スペイン	6.3	6.1	6.1	6.3	7.3	7.3	7.0	イジエラ	3.1	3.3	3.7	4.0	5.0	5.6	6.2
スウェーデン	3.4	3.1	3.3	3.6	3.3	2.4	2.8	ジンバブエ	4.8	5.0	5.0	5.0	5.4	5.4	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	2.1	3.3	3.3	3.6	4.4	4.3	4.2
アフガニスタン	2.2	2.2	2.2	2.3	2.6	3.3	—	ソマリア	3.1	3.2	3.1	3.0	3.0	2.5	—
バングラデシュ	3.3	3.3	3.4	3.6	3.7	3.8	3.4	アフリカ	7.7	7.7	7.6	7.2	7.5	7.8	8.0
バングラデシュ	4.1	4.4	4.9	4.7	4.7	4.2	4.4	スーダン	2.1	2.3	2.6	2.5	3.0	2.9	3.4
中国	8.1	8.0	7.1	6.9	6.3	6.0	5.8	タジキスタン	2.6	2.2	2.3	2.4	2.4	2.5	3.2
台湾	8.4	7.9	7.9	7.7	7.8	7.8	7.6	チュニジア	5.2	5.1	5.4	5.5	5.6	5.6	5.6
香港	7.6	7.7	8.0	7.9	8.0	7.6	7.6	ザンビア	2.1	2.0	2.0	2.2	2.9	2.9	3.2
インドネシア	5.7	5.7	5.4	5.7	5.5	5.8	5.2	ザンビア	3.1	3.0	3.0	3.5	3.6	3.8	4.2
韓国	5.6	5.6	5.7	6.6	7.3	7.5	7.6	〔中近東〕							
北朝鮮	2.3	2.2	2.5	2.5	2.4	2.0	—	バレーン	7.8	7.7	7.5	7.6	7.1	7.1	6.8
マレーシア	7.3	7.6	8.0	8.0	8.5	8.7	8.8	エジプト	4.5	4.5	4.4	4.7	5.0	5.1	4.8
パキスタン	4.2	4.3	4.5	4.6	4.3	4.4	4.4	ギブラス	5.2	5.3	5.3	5.3	4.8	4.8	4.8
フィリピン	2.6	2.6	3.9	4.1	4.8	5.5	5.4	イラン	4.8	5.2	4.8	4.6	4.5	4.2	4.6
シンガポール	8.1	8.1	8.1	8.4	8.2	8.2	8.6	イラク	2.6	2.9	3.1	4.0	5.3	6.7	8.0
スリランカ	4.6	4.7	5.1	5.3	4.8	5.1	5.0	イスラエル	4.2	4.4	4.2	4.4	4.7	4.7	4.8
タイ	6.0	6.4	6.4	6.3	6.2	6.2	6.6	ヨルダン	5.2	5.5	5.5	5.5	5.6	6.0	6.0
ベトナム	2.4	2.4	2.4	2.6	2.7	2.9	—	クウェート	8.9	8.6	8.8	8.6	9.3	9.3	9.6
オーストラリア	8.9	9.0	9.0	9.2	9.5	9.3	9.0	オマーン	6.0	6.0	6.0	6.4	6.7	7.0	7.0
ニュージーランド	7.1	7.3	7.3	7.7	7.5	7.6	7.6	カタール	7.4	7.2	6.9	7.6	7.5	8.0	8.2
パプアニューギニア	4.7	4.7	4.8	5.1	5.4	5.7	—	サウジアラビア	9.7	9.7	9.7	9.8	9.6	9.6	9.8
〔中南米〕								ジンバブエ	3.7	3.7	4.0	4.3	4.5	4.5	4.2
アルゼンチン	2.4	2.3	2.6	2.4	2.3	4.4	5.0	アラブ首長国連邦	8.3	8.2	8.3	8.5	8.5	9.0	9.0
ボリビア	2.2	2.2	2.2	2.2	2.7	3.0	3.4	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	2.7	2.4	2.7	3.3	4.5	4.2	3.8	ソ連	7.9	7.4	7.4	7.4	7.8	8.5	8.4
チリ	2.7	2.6	2.7	3.7	5.3	5.8	6.2	チェコスロバキア	6.6	6.3	5.9	5.6	6.3	6.6	6.6
コロンビア	5.3	5.2	5.6	6.6	7.0	7.1	7.4	東独	5.7	4.9	4.9	4.7	5.7	6.2	6.4
コスタリカ	2.6	2.4	2.4	2.3	2.5	2.5	3.2	ハンガリー	5.9	5.6	5.4	5.3	6.2	6.9	6.8
エクアドル	2.7	2.3	2.4	2.0	5.0	5.5	6.0	ポーランド	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.2
エルサルバドル	2.4	2.1	2.1	2.5	2.9	3.1	—	ルーマニア	3.4	3.0	2.7	2.4	2.7	3.8	4.8
グアテマラ	2.8	2.5	2.6	3.0	4.2	4.9	5.4	ブルガリア	6.6	6.3	6.1	5.7	5.8	6.0	5.8
ホンジュラス	2.8	2.7	3.0	2.7	3.8	4.0	3.8	ユーゴスラビア	3.0	3.1	3.3	3.1	4.0	4.2	4.2

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」（同上刊），1362頁。

注：同上研究所の評価によれば，対外支払い能力が向上した国：中国，台湾，バレーン。

対外支払い能力が低下した国：ベルギー，フランス，イタリア，ギリシャ，アイスランド，ポルトガル，インドネシア，マレーシア，フィリピン，パプア，チリ，ニューギニア，アルゼンチン，ボリビア，ブラジル，コロンビア，エクアドル，グアテマラ，ホンジュラス，メキシコ，パナマ，パラグアイ，ペルー，キューバ，ウルグアイ，ベネズエラ，トリニダード・トバゴ，象牙海岸，ケニア，リビア，モロッコ，ニジェール，ナイジェリア，セネガル，ザンビア，イラク，ユーゴスラビア。

表16 外 資 政 策

国 名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国 名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メ キ シ コ	5.6	5.4	5.3	5.3	6.2	6.7	7.0
米 国	9.3	9.1	9.3	9.4	9.3	9.8	9.8	ニ カ ラ グ	3.5	3.5	3.3	3.5	3.6	3.3	3.2
英 国	9.1	8.9	8.7	8.7	8.3	8.4	8.6	バ ナ マ	7.1	7.4	7.6	7.7	7.7	7.6	7.8
オーストラリア	9.3	9.4	9.3	9.3	9.1	9.2	8.8	バ ラ グ	6.2	6.3	6.3	6.9	7.1	7.0	7.4
ベネズエラ	8.9	9.3	9.3	9.1	9.1	9.0	9.2	ウ ル グ	5.7	5.7	5.7	6.3	6.5	6.6	6.4
デンマーク	9.0	9.1	9.0	9.0	8.8	9.0	8.8	ベ ル ズ	6.0	6.2	6.2	6.5	6.7	6.8	7.2
フランス	6.9	6.7	6.7	6.7	6.5	6.2	6.6	ネ マ	5.6	5.6	5.9	6.4	6.5	6.7	6.8
西独	9.9	9.7	9.7	9.6	9.3	9.4	9.4	ジ ャ	5.8	6.0	6.0	6.0	6.2	6.0	7.0
イタリア	7.3	7.1	7.3	7.3	7.5	7.6	8.2	キ ャ	3.2	3.2	3.2	3.3	3.6	2.8	—
オランダ	9.4	9.1	9.1	9.0	8.2	8.4	8.4	ニ ャ	6.4	6.1	6.0	6.5	6.9	6.9	7.2
ノルウェー	9.4	9.3	9.3	9.3	8.8	8.8	8.8	トリニダード・トバゴ							
スウェーデン	8.7	8.3	8.6	8.7	8.7	8.4	8.4	〔アフリカ〕							
スウェーデン	9.7	9.6	9.6	9.6	9.6	9.2	9.2	アルジェリア	5.7	5.6	5.4	5.4	5.8	5.6	5.8
スカン	8.0	7.9	8.0	7.9	7.6	7.8	7.8	チ ャ	4.2	4.3	4.4	4.7	4.5	4.0	—
〔その他欧州〕								ガ	6.3	6.2	6.2	6.2	6.4	6.0	6.4
フィンランド	8.1	7.9	8.0	7.9	7.8	7.2	7.6	象	4.0	4.0	4.2	4.2	4.4	4.3	4.6
ギリシヤ	5.9	5.7	5.7	5.6	6.0	6.4	7.2	牙 海	6.0	5.8	6.8	6.8	6.8	6.4	6.4
アイスランド	7.7	7.2	7.5	7.5	7.6	7.3	7.2	ケ ニ ビ	5.2	5.3	5.8	6.0	6.4	6.4	6.6
アイルランド	8.1	7.9	8.1	8.1	7.7	7.6	7.6	リ	4.0	4.0	4.0	4.5	4.5	4.3	—
ポルトガル	6.4	6.3	6.4	6.7	6.7	6.5	7.0	モ ロ ッ	5.6	5.9	6.0	6.0	6.2	6.0	6.4
スペイン	6.4	6.3	6.3	6.1	6.5	6.4	7.0	ニ ジ	4.5	4.9	5.3	5.6	5.6	5.4	6.0
スウェーデン	5.3	5.6	5.4	5.3	5.1	5.1	5.2	イ ジ ャ	4.1	4.4	4.8	4.9	5.3	5.4	5.4
〔アジア・オセアニア〕								ン バ	5.2	5.2	5.0	4.8	4.8	4.6	—
アフガニスタン	2.8	3.0	3.0	3.1	3.4	3.0	—	セ	6.0	6.0	5.8	6.0	6.0	5.7	6.0
バングラデシュ	4.7	4.7	4.7	4.5	4.7	4.8	4.8	ネ ガ	4.2	4.2	4.4	4.5	4.5	4.0	—
パキスタン	4.0	4.0	4.0	3.8	3.5	3.4	3.6	マ リ	7.0	6.8	6.4	6.5	6.5	6.6	7.0
中国	6.1	5.9	5.7	5.3	5.3	5.1	5.6	南 ア	4.6	4.6	4.9	5.0	5.0	4.9	4.8
台湾	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	フ リ	4.5	4.3	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2
香港	8.1	8.0	8.3	8.3	8.5	8.2	8.2	カ	6.6	6.3	6.5	6.5	6.5	6.4	6.6
インドネシア	5.4	5.4	5.9	5.9	5.2	5.1	5.0	ン ザ	4.0	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.6
韓国	5.6	5.6	5.9	5.6	6.0	6.4	7.0	ニ ジ	5.3	5.3	5.0	5.3	5.4	5.3	5.8
北朝鮮	6.7	6.4	6.6	7.0	7.0	6.9	6.8	ア							
マレーシア	2.3	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	—	レ	8.2	7.8	7.8	8.0	7.6	7.8	7.8
パキスタン	6.9	6.9	6.6	6.6	6.3	6.4	6.6	ン	5.4	5.5	5.6	5.6	5.8	5.8	5.4
フィリピン	4.9	5.0	4.9	4.7	4.7	4.6	5.0	エ	5.2	5.1	4.9	4.8	4.5	4.5	5.2
シンガポール	5.6	5.7	6.4	6.3	6.3	6.4	7.0	キ	3.4	3.1	2.9	2.8	2.9	2.7	3.0
スリランカ	8.9	9.0	8.9	8.6	8.7	8.5	8.8	イ	4.0	4.8	4.7	4.9	4.8	5.0	5.0
タイ	6.3	6.4	6.6	6.7	6.7	6.9	6.4	ラ	6.4	6.4	6.0	6.2	6.0	5.8	6.6
オーストラリア	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.1	7.0	ス	6.2	6.3	6.2	6.0	5.8	5.8	6.0
ペー	2.6	2.3	2.3	2.5	2.5	2.3	—	ル	7.5	7.2	7.2	7.1	7.3	7.6	7.8
ニュージーランド	8.0	8.0	8.0	8.2	8.0	8.0	7.6	ウ	6.5	6.3	6.3	6.4	6.2	6.4	6.0
パプアニューギニア	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	エ	7.7	7.4	7.2	7.3	6.7	6.7	6.6
〔中南米〕								ン	7.8	7.7	7.5	7.4	7.3	7.1	7.0
アルゼンチン	4.7	5.0	5.4	5.6	5.7	6.7	6.8	サ	4.9	5.1	5.1	4.8	4.7	4.2	4.0
ボリビア	4.5	4.8	5.1	5.2	5.2	5.2	4.8	ウ	7.7	7.5	7.5	7.3	7.1	6.9	7.2
ブラジル	6.0	5.9	6.1	6.0	6.2	6.5	7.0	シ							
チリ	5.9	5.9	6.6	6.4	7.3	7.5	7.6	アラブ首長国連邦							
コロンビア	6.6	6.6	6.7	6.4	6.7	6.9	6.8	〔ソ連・東欧〕							
コスタリカ	5.1	4.9	5.3	5.1	5.0	4.9	5.8	ソ	7.2	7.1	7.0	7.2	7.0	6.9	6.8
エクアドル	5.6	5.6	5.7	5.7	5.8	6.2	6.2	チェコスロバキア	6.0	6.0	6.0	5.8	5.8	6.0	5.8
エルサルバドル	4.7	4.7	4.7	4.5	4.4	4.0	—	東	6.0	6.0	6.2	6.0	6.2	6.0	5.8
グアテマラ	5.2	5.2	5.2	4.8	5.2	6.0	6.6	ハ	6.6	6.5	6.5	6.3	6.5	6.5	7.4
ホンジュラス	5.2	5.2	5.5	5.3	5.3	5.5	6.2	ン	4.2	4.5	4.3	4.3	4.2	4.0	4.0
								ガ	4.2	4.3	4.3	4.3	4.5	5.0	5.6
								リ	6.2	6.2	6.3	6.0	5.8	5.8	5.8
								ア	4.3	4.7	4.6	4.9	5.3	5.8	6.2

資料：日本公社債研究所「カントリーリスク情報」〔同上刊〕、1363頁。

注：同上研究所の評価によれば、外資政策に対する不安感が大きく減った国：オランダ、フィンランド、中国、カタール、サウジアラビア。

外資政策に対する不安感が増大した国：アルゼンチン、チリ、メキシコ、パラグアイ、ウルグアイ、ペネズエラ、ケニア、ニジェール、ナイジェリア、ルーマニア、ユーゴスラビア。

表17 為 替 政 策

国 名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7	国 名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕								メ キ シ コ	3.9	3.6	3.3	2.7	3.2	3.5	3.4
米 国	6.4	6.5	6.3	6.0	5.8	5.8	5.8	ニ カ ラ グ	3.0	2.8	3.0	3.1	3.1	3.6	3.8
英 国	6.0	5.9	5.7	5.6	6.2	5.6	5.0	バ バ ナ	5.7	5.7	5.7	6.0	6.0	5.8	5.8
オーストリア	5.6	5.7	5.7	5.6	5.6	5.6	5.8	バ ラ グ	3.2	3.5	3.7	3.6	4.0	4.8	4.8
ベルギー	4.1	4.1	4.1	4.0	4.5	4.8	5.2	ベ ル ア	3.6	3.4	3.9	3.7	4.0	4.0	4.0
デンマーク	4.0	4.2	4.1	4.0	4.7	5.2	5.4	ウ ル グ	3.5	3.7	3.5	2.9	3.5	4.0	4.2
フランス	4.0	3.8	4.0	4.0	4.3	4.9	5.2	ベ ネ ズ エ	3.7	3.3	3.3	4.4	5.5	5.6	5.8
西独	6.3	6.4	7.1	6.9	7.1	7.0	7.2	ジャ マ イ	3.8	4.0	4.0	4.0	4.2	4.5	4.6
イタリア	4.0	4.0	4.0	4.0	3.8	3.8	3.8	キ ュ ー バ	4.3	3.3	4.5	4.2	5.0	5.2	—
オランダ	6.1	5.9	6.0	6.0	6.4	5.6	5.6	トリニダード・トバゴ	5.6	5.4	5.7	5.8	5.8	5.8	5.8
ノルウェー	5.1	4.9	4.9	5.1	5.8	5.6	5.8	〔アフリカ〕							
スウェーデン	5.1	5.0	4.9	4.7	5.5	5.2	5.6	アルジェリア	5.0	4.9	5.1	5.2	5.3	5.4	5.4
スイス	7.3	7.1	7.1	7.3	7.5	7.0	7.4	チャド	2.9	2.9	3.0	3.1	3.0	2.8	—
カナダ	5.7	5.7	5.6	5.0	4.7	5.4	5.6	ガボロン	4.7	4.8	4.8	4.7	5.1	5.0	5.4
〔その他欧州〕								ガボロン	2.5	2.5	2.3	2.7	3.2	3.0	3.6
フィンランド	5.1	5.0	5.0	5.0	5.7	5.2	5.4	象牙海岸	3.8	4.2	4.6	4.3	4.7	5.3	5.2
ギリシヤ	4.0	3.7	4.0	3.9	4.0	4.0	4.2	ケニヤ	4.0	4.0	3.7	3.5	3.8	4.0	4.4
アイスランド	4.3	4.2	4.6	4.5	5.1	4.4	4.6	レソト	5.2	5.2	5.2	5.3	5.4	5.8	—
アイルランド	4.4	4.3	4.1	4.3	4.8	4.8	4.8	モロッコ	3.8	3.9	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
ポルトガル	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8	4.2	4.2	ニジェール	4.0	4.4	4.7	4.5	4.4	5.1	5.8
スペイン	4.1	4.1	4.1	4.1	4.3	4.5	4.4	ナイジェリア	3.1	3.0	3.5	4.0	4.5	5.2	6.0
トルコ	3.4	3.4	3.1	3.1	2.9	2.7	3.0	ジンバブエ	4.3	4.5	4.5	4.3	4.4	4.6	—
〔アジア・オセアニア〕								セネガル	4.2	4.4	4.3	4.5	4.6	5.1	5.2
アフガニスタン	3.2	3.2	3.2	3.3	3.4	3.6	—	ソマリア	4.2	4.4	4.0	4.3	4.3	4.0	—
バングラデシュ	3.7	3.6	3.6	3.5	3.8	4.0	4.0	南アフリカ	4.7	5.1	4.9	4.7	4.8	6.2	6.2
ビルマ	4.4	4.4	4.4	4.5	4.7	4.6	4.8	スーダン	3.0	3.4	3.4	3.7	3.3	3.3	3.6
中国	5.7	5.8	5.6	5.3	5.1	5.3	5.0	タンザニア	3.4	3.3	3.1	3.3	3.8	3.5	3.8
台湾	6.4	6.3	5.7	5.7	5.3	5.6	5.8	チュニジア	4.3	4.8	4.8	4.5	4.9	5.6	5.4
香港	4.3	4.1	4.4	5.0	5.2	5.1	5.4	ザンビア	3.0	2.9	3.1	3.4	3.3	3.6	3.6
インドネシア	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2	4.5	4.8	ザンビア	3.5	3.5	3.5	3.8	3.4	3.8	4.0
韓国	4.3	3.9	3.9	3.6	3.7	3.8	4.8	〔中近東〕							
朝鮮	4.7	4.3	4.0	3.9	3.7	4.0	3.8	パレチン	6.0	5.8	5.8	6.0	6.0	6.0	6.0
マレーシア	3.5	3.5	3.8	4.2	3.7	4.0	—	エジプト	4.3	4.6	4.3	4.0	4.2	4.4	4.2
パキスタン	6.0	6.0	5.9	5.7	5.7	6.0	6.0	キプロス	4.0	4.0	4.2	4.0	3.8	3.8	4.2
フィリピン	3.8	4.0	4.0	4.3	4.2	4.0	4.2	イラン	4.3	4.6	4.0	4.2	3.1	3.2	3.2
シンガポール	2.7	2.9	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	イスラエル	3.5	3.2	3.7	4.5	4.7	5.6	6.0
スリランカ	6.3	6.1	6.0	6.0	6.0	6.2	6.2	イスラエル	2.8	2.8	3.2	3.0	3.3	3.8	3.8
タイ	4.3	4.1	4.1	4.3	4.5	4.7	4.8	ヨルダン	4.6	4.6	4.8	4.7	4.7	5.0	4.8
ベトナム	4.3	4.0	4.4	4.3	4.2	4.0	4.0	クウェート	6.2	6.0	5.7	5.8	5.8	6.0	6.4
オーストラリア	2.9	2.9	3.0	2.9	2.9	4.3	—	オマーン	5.8	5.8	5.7	5.6	5.6	5.8	5.2
ニュージーランド	5.9	5.9	5.1	5.5	5.7	6.0	6.0	カタール	6.0	5.8	5.8	6.0	6.0	6.0	6.2
バブアニューギニア	5.0	5.0	4.4	5.0	4.7	5.2	5.6	サウジアラビア	5.7	5.5	5.8	6.0	5.6	6.4	6.4
〔中南米〕								シリア	4.0	4.0	4.5	4.3	4.4	4.0	4.0
アルゼンチン	2.6	2.7	2.6	2.3	2.2	2.7	2.6	アラブ首長国連邦	5.7	5.7	5.8	6.0	5.8	5.8	6.2
ボリビア	2.7	2.5	2.8	2.7	2.5	3.4	3.6	〔ソ連・東欧〕							
ブラジル	3.1	2.9	2.9	3.1	3.7	3.3	3.2	ソ連	6.1	6.3	6.0	6.2	6.2	6.4	6.0
チリ	3.4	3.3	3.1	3.1	4.0	4.0	4.6	チェコスロバキア	5.0	4.7	4.9	4.9	5.5	6.0	5.8
コロンビア	3.7	3.7	3.7	4.1	4.7	4.5	4.6	東独	5.1	5.1	5.3	5.1	5.5	5.8	5.4
コスタリカ	3.2	3.1	2.9	2.6	2.2	2.4	3.2	ハンガリー	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	5.3	5.0
エクアドル	3.2	3.0	2.7	3.2	3.5	4.5	5.2	ポーランド	2.6	2.6	2.6	2.7	2.3	2.2	2.8
エルサルバドル	3.5	3.4	3.1	3.2	3.3	3.4	—	ルーマニア	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5	4.0	5.2
グアテマラ	3.8	3.7	3.7	3.8	4.2	5.3	6.0	ブルガリア	5.3	5.1	5.1	5.3	5.2	5.4	5.4
ホンジュラス	4.0	3.8	3.8	3.8	4.4	4.8	4.6	ユーゴスラビア	3.0	3.1	3.1	3.4	3.5	3.4	3.2

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1364頁。

注：同上研究所の評価によれば、為替レートの見通しが強含みに推移してきた国：米国、英国、カナダ、台湾、韓国、コスタリカ、メキシコ、イラン。

為替レートの見通しが弱含みに推移してきた国：ベルギー、デンマーク、フランス、香港、フィリピン、コロンビア、エクアドル、グアテマラ、パラグアイ、ベネズエラ、キューバ、象牙海岸、ニジェール、ナイジェリア、セネガル、南アフリカ、チュニジア、イラク、イスラエル。

表18 カントリーリスク・レーティング総合評価の推移

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
〔先進工業国〕							
米 国	A(10.0)	A(10.0)	A(10.0)	A(10.0)	A	A	A
英 国	A(10.0)	A(9.7)	A(9.7)	A(9.7)	A	A	A
オーストリア	A(9.9)	A(9.9)	A(9.9)	A(9.9)	A	A	A
ベルギー	A(9.3)	A(9.6)	A(9.4)	A(9.4)	A	A	A
デンマーク	B(8.9)	A(9.0)	A(9.0)	B(8.9)	A	A	A
フランス	A(9.3)	A(9.1)	A(9.1)	A(9.4)	A	A	A
西独	A(10.0)	A(10.0)	A(10.0)	A(10.0)	A	A	A
イタリア	B(8.0)	B(8.3)	B(8.1)	B(8.4)	B	B	B
オランダ	A(10.0)	A(9.9)	A(10.0)	A(10.0)	A	A	A
ノルウェー	A(9.9)	A(9.7)	A(9.9)	A(9.9)	A	A	A
スウェーデン	A(9.3)	A(9.4)	A(9.3)	A(9.4)	A	A	A
スイス	A(9.9)	A(9.9)	A(9.9)	A(10.0)	A	A	A
カナダ	A(10.0)	A(9.9)	A(9.9)	A(9.9)	A	A	A
〔その他欧州〕							
フィンランド	B(8.6)	B(8.4)	B(8.3)	B(8.3)	B	B	B
ギリシャ	C(6.0)	C(6.3)	C(6.1)	C(6.3)	C	C	C
アイスランド	C(6.2)	C(6.0)	C(6.0)	C(5.8)	C	C	C
アイルランド	B(7.6)	B(7.6)	B(7.6)	B(7.4)	B	B	B
ポルトガル	C(5.9)	C(5.9)	C(6.0)	C(6.1)	C	C	C
スペイン	B(7.3)	B(7.1)	B(7.1)	B(7.1)	B	B	B
トルコ	D(4.0)	D(3.7)	D(3.7)	D(3.3)	D	E	E
〔アジア・オセアニア〕							
アフガニスタン	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	—
バングラデシュ	E(2.7)	E(2.7)	E(2.7)	E(2.7)	E	E	E
ビルマ	D(4.0)	D(4.1)	D(4.3)	D(4.3)	D	D	D
中国	B(7.1)	C(6.4)	C(6.4)	C(6.4)	C	C	C
台湾	B(8.1)	B(8.0)	B(8.0)	B(7.9)	B	B	B
香港	B(7.6)	B(7.7)	B(7.7)	B(8.0)	B	B	B
インドネシア	C(6.0)	C(5.9)	C(5.7)	C(5.6)	C	C	C
インドネシア	C(6.4)	C(6.4)	C(6.7)	C(6.9)	B	B	B
韓国	B(7.1)	C(6.6)	C(6.9)	C(6.7)	C	C	B
北朝鮮	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	—
マレーシア	B(8.1)	B(8.1)	B(8.1)	B(8.3)	B	B	B
パキスタン	D(3.5)	D(3.4)	D(3.4)	D(3.4)	D	D	D
フィリピン	D(3.3)	D(3.3)	D(4.3)	D(4.4)	C	C	C
シンガポール	A(9.6)	A(9.6)	A(9.6)	A(9.7)	A	A	A
スリランカ	D(4.7)	C(5.0)	C(5.1)	C(5.6)	C	C	D
タイ	C(6.4)	C(6.4)	C(6.6)	C(6.6)	C	C	C
ベトナム	E(2.3)	E(2.3)	E(2.3)	E(2.3)	E	E	—
オーストラリア	A(10.0)	A(10.0)	A(9.9)	A(10.0)	A	A	A
ニュージーランド	B(8.4)	B(8.1)	B(8.6)	B(8.6)	B	B	B
パプアニューギニア	C(5.7)	C(5.7)	C(5.7)	C(5.3)	C	C	—
〔中南米〕							
アルゼンチン	D(3.1)	D(3.1)	D(3.3)	D(3.3)	D	C	C

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
ボ リ ビ ア	E(2.2)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.2)	E	E	D
ブ ラ ジ ル	D(4.0)	D(3.9)	D(4.0)	D(4.6)	C	C	C
チ リ	D(3.3)	D(3.3)	D(3.6)	D(4.4)	C	C	C
コ ロ ソ ビ ア	C(5.6)	C(5.9)	C(6.0)	C(6.4)	C	B	C
コ ス タ リ カ	E(2.1)	E(2.1)	E(2.1)	E(2.4)	E	D	D
エ ク ア ド ル	D(3.4)	D(3.0)	D(3.3)	D(3.9)	D	C	C
エルサルバドル	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	—
グ ア テ マ ラ	E(2.3)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.3)	E	D	D
ホ ン ジ ュ ラ ス	E(2.2)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.5)	E	D	D
メ キ シ コ	D(4.6)	D(4.6)	D(4.4)	D(4.3)	B	B	B
ニ カ ラ グ ア	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.2)	E	E	E
パ ナ マ	C(5.1)	C(5.3)	C(5.7)	C(6.1)	C	C	C
パ ラ グ ア イ	D(3.8)	D(3.8)	D(4.8)	C(5.2)	C	C	C
ベ ル ー	D(3.7)	D(3.7)	D(4.1)	C(5.3)	C	C	C
ウ ル グ ア イ	D(3.8)	D(3.8)	D(4.5)	C(5.0)	C	C	C
ベ ネ ズ エ ラ	D(4.3)	D(3.9)	D(4.9)	C(6.1)	B	B	B
ジャマイカ	D(3.3)	D(3.5)	D(3.5)	D(3.5)	D	D	D
キューバ	E(2.5)	E(2.5)	E(2.8)	D(3.3)	D	D	—
トリニダード・トバゴ	C(6.6)	C(6.6)	C(6.9)	B(7.2)	B	B	B
【アフリカ】							
アルジェリア	C(6.6)	C(6.6)	C(6.6)	C(6.4)	C	C	C
チャド	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	—
ガボン	C(5.5)	C(5.5)	C(5.5)	C(5.5)	C	C	C
ガナ	E(2.2)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	E
象牙海岸	D(4.1)	D(4.0)	C(5.2)	C(5.3)	C	C	C
ケニア	D(4.2)	D(3.8)	D(4.2)	D(4.5)	C	C	C
リベリア	D(3.8)	D(4.0)	D(4.2)	D(4.3)	D	D	—
モロッコ	D(3.6)	D(3.4)	D(4.2)	D(4.6)	D	D	C
ニジェール	D(3.0)	D(3.1)	D(3.3)	D(3.5)	D	D	D
ナイジェリア	D(3.0)	D(3.1)	D(4.2)	C(5.0)	C	C	C
ジンバブエ	D(3.5)	D(3.7)	D(4.2)	D(4.3)	D	C	—
セネガル	D(3.5)	D(3.3)	D(3.5)	D(3.8)	D	D	C
ソマリア	E(2.4)	E(2.2)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	—
南アフリカ	C(6.3)	C(6.2)	C(6.0)	C(5.9)	C	C	C
スーダン	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	E
タンザニア	E(2.2)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	E
チュニジア	D(4.6)	D(4.8)	C(5.7)	C(5.7)	C	C	C
ザイール	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E(2.0)	E	E	E
ザンビア	E(2.2)	E(2.2)	E(2.3)	E(2.9)	D	D	D
【中近東】							
パレスチナ	B(7.7)	B(7.5)	B(7.5)	B(7.3)	B	B	B
エジプト	D(4.5)	D(4.5)	D(4.6)	D(4.4)	D	D	D
キプロス	D(4.2)	D(4.5)	D(4.2)	D(4.0)	D	D	D
イラン	D(3.1)	D(3.2)	E(2.9)	E(2.6)	E	E	E
イラク	E(2.3)	E(2.6)	E(2.9)	D(3.7)	D	D	C

国名	84/7	84/1	83/7	83/1	82/7	82/1	81/7
イスラエル	D(4.0)	D(4.0)	D(3.4)	D(3.6)	D	D	D
ヨルダン	D(4.3)	D(4.5)	D(4.3)	D(4.5)	D	D	C
クウェート	B(8.5)	B(8.3)	B(8.0)	B(8.0)	B	B	B
オマーン	C(6.6)	C(6.2)	C(5.8)	C(5.8)	C	C	C
カタール	B(7.8)	B(7.7)	B(7.4)	B(7.2)	C	C	B
サウジアラビア	B(8.6)	B(8.5)	B(8.3)	B(8.3)	B	B	B
シリア	D(3.8)	D(3.4)	D(3.2)	D(3.0)	E	D	D
アラブ首長国連邦 〔ソ連・東欧〕	B(7.7)	B(7.5)	B(7.5)	B(7.7)	B	B	B
ソ連	B(8.3)	B(8.3)	B(8.4)	B(8.5)	B	B	A
チェコスロバニア	C(5.7)	C(5.9)	C(5.9)	C(6.0)	C	C	C
東独	C(5.7)	C(5.9)	C(5.6)	C(5.6)	C	B	B
ハンガリー	C(6.0)	C(6.1)	C(6.1)	C(6.1)	C	C	C
ポーランド	E(2.0)	E(2.1)	E(2.1)	E(2.1)	E	E	E
ルーマニア	E(2.6)	E(2.4)	E(2.6)	E(2.6)	E	D	D
ブルガリア	C(6.0)	C(6.1)	C(6.0)	C(5.9)	C	C	C
ユーゴスラビア	D(3.4)	D(3.7)	D(3.7)	D(4.1)	D	D	D

資料：日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（同上刊），1349～1350頁。

注：82年7月調査以前は評点を計算していない。

以上、日本公社債研究所のもっともユニークな総合評価の事例で見てきたように、カントリーリスクをめぐる世界の情勢は金融リスクから政治リスクを重視しなければならない状況に変わってきた。たとえば1983～1984年の当初にかけて発生したナイジェリアの軍事クーデターやチュニジア、モロッコでの暴動といった深刻な政治リスクは表面化しなかった。しかし、中米、中近東、南アジアなど世界の多くの地域で政治リスクの火種がくすぶっているといった状況は依然として変わらない。また、開戦以来8年経った現在イラン・イラク戦争にしても、これまで両国が暗黙のうちに自粛してきた石油関連施設や都市への直接攻撃を行う一方、さらにペルシャ湾の船舶を無差別に爆撃するなどは第三国をも巻き込む形で一挙にエスカレートしそうな場面もあった。イラン・イラク戦争は1984年6月以降、再びこう着状態となっているが、停戦のめどは全くたっていない。こうした筋書が実際に存在するかどうかは定かではないが、イラン・イラク戦争が2国間の地域紛争から次第に周辺国や超大国をも巻き込む可能性を秘めていることは否定できない。アメリカはすでにソ連離れを原因とする東欧の新たな危機を予測しているようである。80年代後半から90年代初めの東欧はポーランド、ハンガリー、チェコ事件を上回る危機に直面する可

能性を含めているかもしれない。このカントリーリスクの分析でみたように、東欧諸国の支払い能力が軒並みに改善しているにもかかわらず、上記の総合評価が逆に軒並みに低下したのは、こうした事情が反映したものと思われる。

また、累積債務問題はすでに問題国が出尽くしたこともあり、もはや峠を越したのは事実だが、しかし、債務返済の繰り延べ国が集中している中南米諸国が、債権国、銀行に対して貸し過ぎの代償を求める動きを強め、アルゼンチン、ベネズエラのように返済資金がありながら利払いを停止したり、返済繰り延べの条件を緩和するよう要求するなど、不穏な動きをみせている。その一方では、債務返済を受けた国の中にもメキシコやブラジルのように国際収支が大幅に改善し、対外支払い能力が回復している国もある。累積債務問題はこうした自力を回復しつつある国への扱いとともに不穏な動きをみせている。今後それらの国々への対応をどのようにすればよいかというもっとも重要な課題が残されている。

V むすび

カントリーリスクについてのさまざまな要因は、多方面から取り上げられているが、これらはあくまでも相互間の問題であって、その問題の中にはかなり一方的な主観が入りやすい。そのような点については今後の研究課題として積極的に取り組んでいく考えである。最後に、カントリーリスクの対応策としてとりわけ次の3つの要約を組み立ててみた。

- (1) 国際間においては、常に相互の実施に即した適格な情報やデーターを導入すること。
- (2) 国際間の業務においては、適正な基準を定め、かつ国際的な業務の決定をガイドすること。
- (3) 現状の国際間においては、収益の追求やリスク防止の急務というよりも、むしろリスク・マネージメントを軌道に乗せる対策が必要であること。

当面、現状のカントリーリスクにあっては、明確な決め手はないけれども、やがて近い将来開発されることと信ずるものである。

〔注〕

- (1) 渡辺長雄『カントリーリスク』（日本経済新聞社，昭和58年）48頁。
- (2) 日本経済新聞社編『南北問題入門——低開発国と日本——』（日本経済新聞社，昭和41年）19～20頁。
- (3) 同上，23頁。
- (4) 高倉信明『実践カントリーリスク対策——リスクの実態とそのマネジメント——』（ダイヤモンド社，昭和60年）6頁。
 (注)同上，同頁，中山・金森・荒編『経済辞典』（有斐閣，昭和46年）86頁。
- (5) しのびよる収用(Creeping Expropriation)は外資にとっては深刻なリスクの一つで，このところ各方面の注目を集めている。ただし，その実態はまだ十分に解明されておらず，概念自体も曖昧さを残したまま，用語のみが先行して実務家筋に定着した感がある。厳密な定義づけはともかく体験に基づいた実務家の理解を端的に示せば，『公権力が目だたぬよう巧妙な手段をとって外資にじわじわと圧力をかけ，経営支配を収奪すること』と表現できよう。収用は経営支配収奪の手段は次第に巧妙化しており，多岐にわたっている。その中から具体的事例に即して目だつものを示すと，①公権力が圧力をかけた資本・経営の現地化，②経営の実権をもつ外国人経営者の就労制限・禁止，③鉱業権や伐採権の制限，④外資が支配する特定の産業を狙った税制の変更(たとえば，アラブ産油国での石油開発に対する課税強化)などがあげられる。しのびよる収用については，高倉信明『カントリーリスク——その実態とリスク・マネジメント——』（ダイヤモンド社，昭和56年），17～18頁。
- (6) 渡辺長雄『前掲書』46頁。
- (7) 桜井雅夫『カントリーリスク——海外取引の危険にどう対処するか——』（有斐閣，昭和57年）147頁。
- (8) 同上，160～161頁。
- (9) 日本公社債研究所『カントリーリスク情報』（月2回刊）（1984年9月10日，日本経済新聞社内）1673頁。
- (10) 同上，同頁。